

関東地方整備局 土木工事写真管理基準

建関技第59号
昭和55年4月15日
建関技第49号
昭和58年3月15日一部改正
建関技第63号
昭和59年3月23日一部改正
建関技調第27号
平成4年4月15日一部改正
建関技調第30号
平成4年4月20日運用の通知
建関技調第105号
平成4年11月12日一部改正
建関技調第97号
平成7年10月23日一部改正
建関技調第77号の2
平成9年9月24日一部改正
建関技調第77号の2
平成11年8月31日一部改正
国関整技調第4号
平成15年4月3日改定
国関整技調第8号
平成17年4月4日改定
国関整技調第3号
平成19年4月6日改定
国関整技調第10号
平成21年4月1日改定
国関整技調第6号
平成23年4月1日改定
国関整技調第14号
平成25年4月1日改定
国関整技調第4号
平成27年4月1日改定
国関整技調第4号
平成29年4月5日改定
国関整技調第 81 号
平成30年4月6日改定
国関整技調第 64 号
平成31年3月27日改定

写 真 管 理 基 準

目 次

写真管理基準	1
I . 撮影箇所一覧表	I - 1
II . 品質管理写真撮影箇所一覧表	II - 1
III . 出来形管理写真撮影箇所一覧表	
第1編 共通編	III - 1
第3編 土木工事共通編	III - 4
第6編 河川編	III - 44
第7編 河川海岸編	III - 48
第8編 砂防編	III - 51
第9編 ダム編	III - 53
第10編 道路編	III - 55
その他	III - 62
別紙 「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準」	別紙 - 1

写真管理基準（案）

1. 総 則

1-1 適用範囲

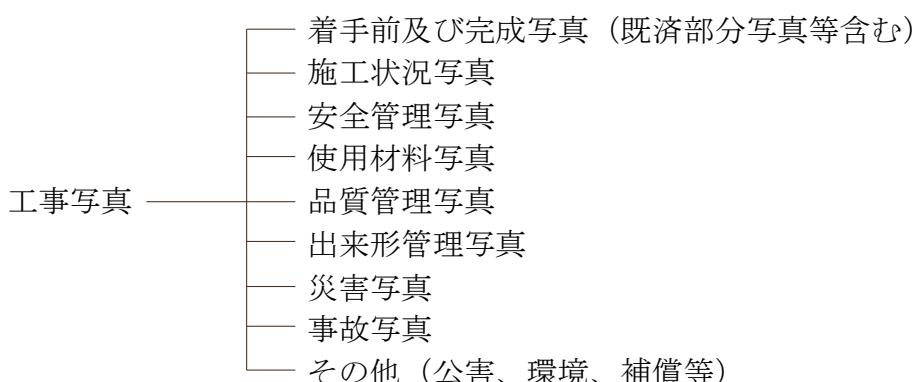
この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（デジタルカメラを使用した撮影～提出）に適用する。

なお、フィルムカメラを使用した撮影～提出とする場合は、別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準（案）」による。

また、写真を映像と読み替えることも可とする。

1-2 工事写真の分類

工事写真是以下のように分類する。



2. 撮影

2-1 撮影頻度

工事写真是、撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

2-2 撮影方法

写真撮影にあたっては、以下の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点（位置）
- ④ 設計寸法
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図

小黒板の判読が困難となる場合は、「デジタル写真管理情報基準」に規定する写真情報（写真管理項目-施工管理値）に必要事項を記入し、整理する。

また、特殊な場合で監督職員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

2-3 情報化施工及び3次元データによる施工管理

「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

また、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による品質管理を行った場合には、品質管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

写真管理基準（案）

2-4 写真の省略

工事写真は以下の場合に省略する。

- (1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略する。
- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略する。
- (3) 監督職員または現場技術員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真的撮影を省略する。臨場時の状況写真は不要。

2-5 写真の編集等

写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。ただし、『デジタル工事写真の小黒板情報電子化について』(平成29年1月30日付け、国技建管第10号)に基づく小黒板情報の電子的記入は、これに当たらない。

2-6 撮影の仕様

写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) 有効画素数は小黒板の文字が判読できることを指標とする。縦横比は3:4程度とする。
(100万画素程度～300万画素程度 = 1,200×900程度～2,000×1,500程度)
- 映像と読み替える場合は、以下も追加する。
(3) 夜間など通常のカメラによる撮影が困難な場合は、赤外線カメラを用いる等確認可能な方法で撮影する。
- (4) フレームレートは、実速度で撮影する場合は、30fps程度を基本とする。
高倍速での視聴を目的とする場合は、監督職員と協議の上、撮影時に必要な間隔でタイムラプス映像を撮影することができる。

2-7 撮影の留意事項

撮影箇所一覧表の適用について、以下を留意するものとする。

- (1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督職員の指示により追加、削減するものとする。
- (2) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法(上墨寸法含む)が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- (3) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図(撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など)を参考図として作成する。
- (4) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督職員と写真管理項目を協議のうえ取り扱いを定めるものとする。

3. 整理提出

撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子媒体に格納し、監督職員に提出するものとする。

写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法(各種仕様)は「デジタル写真管理情報基準」に基づくものとする。

なお、電子媒体で提出しない場合は、別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準(案)」による。

写真管理基準（案）

4. その他

撮影箇所一覧表の整理条件の用語の定義

- (1) 代表箇所とは、当該工種の代表箇所でその仕様が確認できる箇所をいう。
- (2) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のこと
- をいう。
- (3) 不要とは、デジタル写真管理情報基準の写真管理項目にある「提出頻度写真」に
該当しないことをいう。

撮影箇所一覧表（全体）

区分		写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
着手前・完成	着手前	全景又は代表部分写真	着手前1回 〔着手前〕	着手前 1枚	
	完成	全景又は代表部分写真	施工完了後1回 〔完成後〕	施工完了後 1枚	
施工状況	工事施工中	全景又は代表部分の工事進捗状況	月1回 〔月末〕	不要	
		施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、施工計画書に従い施工していることが確認できるよう適宜 〔施工中〕	適宜	
			創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるよう適宜 〔施工中〕	不要	創意工夫・社会性等に関する実施状況の提出資料に添付
	仮設(指定仮設)	使用材料、仮設状況、形状寸法	1施工箇所に1回 〔施工前後〕	代表箇所 1枚	
	図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて 〔発生時〕 ただし、「空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」による場合は、撮影毎に1回 〔発生時〕 ただし、「T S等光波方式を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「T S（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「R T K-G N S Sを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」による場合は、計測毎に1回 〔発生時〕	不要 ただし、「空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」による場合は、写真測量に使用したすべての画像（ICONフォルダに格納） ただし、「T S等光波方式を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「T S（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「R T K-G N S Sを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」による場合は、代表箇所各1枚	工事打合簿に添付する。

撮影箇所一覧表（全体）

区分		写真管理項目			摘要		
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度			
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕	不要			
		各種保安施設の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕				
		監視員交通整理状況	各1回 〔作業中〕				
		安全訓練等の実施状況	実施毎に1回 〔実施中〕	不要	実施状況資料に添付する。		
使用材料	使用材料	形状寸法 使用数量 保管状況	各品目毎に1回 〔使用前〕	不要	品質証明に添付する。		
		品質証明 (JISマーク表示)	各品目毎に1回				
		検査実施状況	各品目毎に1回 〔検査時〕				
品質管理		別添 撮影箇所一覧表（品質管理）に準じて撮影					
		不可視部分の施工	適宜	適宜			
出来形管理		別添 撮影箇所一覧表（出来形管理）に準じて撮影					
		不可視部分の施工	適宜	適宜			
		出来形管理基準が定められていない	監督職員と協議事項				
災害	被災状況	被災状況及び被災規模等	その都度 〔被災前〕 〔被災直後〕 〔被災後〕	適宜			
事故	事故報告	事故の状況	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	適宜	発生前は付近の写真でも可		
補償関係外	補償関係	被害又は損害状況等	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	適宜			
	環境対策 イメージアップ等	各施設設置状況	各種毎1回 〔設置後〕	適宜			

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目			摘要		
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度			
1	セメント・コンクリート (転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く) (施工)	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	不要	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの		
		スランプ試験					
		コンクリートの圧縮強度試験					
		空気量測定	品質に変化が見られた場合 [試験実施中]				
		コンクリートの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]		コンクリート舗装の場合適用		
	セメント・コンクリート (転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く) (施工後試験)	コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]				
		コンクリートの洗い分析試験					
		ひび割れ調査	対象構造物毎に1回 [試験実施中]				
		テストハンマーによる強度推定調査					
		コアによる強度試験	テストハンマー試験により必要が認められた時 [試験実施中]				
2	ガス圧接	外観検査	検査毎に1回 [検査実施中]	不要			
		超音波探傷検査					
3	既製杭工	外観検査	検査毎に1回 [検査実施中]	不要			
		浸透探傷試験	試験毎に1回 [試験実施中]				
		放射線透過試験					
		超音波探傷試験					
		水セメント比試験					
		セメントミルクの圧縮強度試験					
4	下層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	不要			
		ブルフローリング	路盤毎に1回 [試験実施中]				
		平板載荷試験	各種路盤毎に1回 [試験実施中]				
		骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]				
		土の液性限界・塑性限界試験					
		含水比試験					
5	上層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	不要			
		粒度					
		平板載荷試験	観察により異常が認められた場合 [試験実施中]				
		土の液性限界・塑性限界試験					
		含水比試験					
6	アスファルト安定処理路	アスファルト舗装に準拠		不要			
7	セメント安定処理路盤 (施工)	粒度	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	不要			
		現場密度の測定					
		含水比試験	観察により異常が認められた場合 [試験実施中]				
		セメント量試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]				

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度	
8	アスファルト舗装 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		アスファルト量抽出粒度分析試験			
		温度測定			
		水浸ホイールラッキング試験			
		ホイールラッキング試験			
		ラベリング試験			
	アスファルト舗装 (舗設現場)	現場密度の測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		温度測定			
		外観検査			
		すべり抵抗試験			
9	転圧コンクリート (施工)	コンシステンシーVC試験	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		マーシャル突き固め試験			
		ランマー突き固め試験			
		コンクリートの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回 [温度測定中] コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		温度測定 (コンクリート)			
		現場密度の測定			
		コアによる密度測定			
10	グースアスファルト舗装 (プラント)	貫入試験40°C	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		リュエル流動性試験240°C			
		ホイールラッキング試験			
		曲げ試験			
		粒度			
		アスファルト量抽出粒度分析試験			
		温度測定			
	グースアスファルト舗装 (舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
11	路床安定処理工	現場密度の測定	路床または施工箇所毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	不要	
		ブルーフローリング			
		平板載荷試験			
		現場CBR試験	降雨後または含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	不要	
		含水比試験			
		たわみ量			
12	表層安定処理工 (表層混合処理)	含水比試験	降雨後または含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	不要	
		現場密度の測定			
		ブルーフローリング			
		平板載荷試験	材質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	不要	
		現場CBR試験			
		たわみ量			

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目			摘要		
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度			
13	固結工	土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 [試験実施中]	不要			
14	アンカーエ	モルタルのフロー値試験	適宜 [試験実施中]	不要			
		モルタルの圧縮強度試験					
		多サイクル確認試験					
		1サイクル確認試験					
15	補強土壁工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	不要			
16	吹付工(施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	不要			
		コンクリートの圧縮強度試験					
		スランプ試験	品質に変化がみられた場合 [試験実施中]	モルタルを除く			
		空気量測定					
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]				
17	現場吹付法枠工	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	不要			
		塩化物総量規制					
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	モルタルを除く			
		スランプ試験					
		空気量測定	品質に変化がみられた場合 [試験実施中]				
		ロックボルトの引抜き試験	試験毎に1回 [試験実施中]				
18	河川・海岸土工(施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	不要			
19		土の含水比試験					
		コーン指数の測定					
20	砂防土工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	不要			
21	道路土工(施工)	現場密度の測定					
		ブルーフローリング	工種毎に1回 [試験実施中]	不要			
		平板載荷試験					
		現場CBR試験	土質毎に1回 [試験実施中]				
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]				
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]				
		たわみ量	ブルーフローリングの不良個所について実施 [試験実施中]				
22		岩石の見掛け比重					
		岩石の吸水率	産地又は岩質毎に1回 [試験実施中]	不要			
		岩石の圧縮強さ					
		岩石の形状					

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目			摘要				
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度					
23	コンクリートダム(材料)	アルカリ骨材反応対策	採取地毎に1回 [試験実施中]	不要					
		骨材の密度及び吸水率試験							
		骨材のふるい分け試験							
		砂の有機不純物試験	砂質毎に1回 [試験実施中]						
		モルタルの圧縮強度による砂の試験							
		骨材の微粒分量試験	骨材毎に1回 [試験実施中]						
		粗骨材中の軟石量試験							
		骨材中の粘土塊量の試験							
		硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験							
		粗骨材のすりへり試験							
		骨材中の比重1.95の液体に浮く粒子の試験							
		練り混ぜ水の水質試験							
		塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]						
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]						
24	覆工コンクリート(NATM)	空気量測定	不要	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの 気温・コンクリート					
		コンクリートの圧縮強度試験			配合毎に1回 [試験実施中]				
		温度測定							
		コンクリートの単位容積質量試験							
		コンクリートの洗い分析試験							
		コンクリートのブリージング試験							
		コンクリートの引張強度試験							
		コンクリートの曲げ強度試験							
		スランプ試験			品質に変化が認められた場合 [試験実施中]				
		コンクリートの圧縮強度試験			配合毎に1回 [試験実施中]				
25	吹付けコンクリート(NATM)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	不要	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの				
		コンクリートの圧縮強度試験							
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]						
		空気量測定							
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]						
		コンクリートの洗い分析試験							
		吹付けコンクリートの初期強度	トンネル施工長40mごとに1回						
		スランプ試験							
26	ロックボルト(NATM)	空気量測定	不要						
		コアによる強度試験							
		吹付けコンクリートの初期強度							
		モルタルの圧縮強度試験				配合毎に1回 [試験実施中]			
		モルタルのフロー値試験							
		ロックボルトの引抜き試験				適宜			

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目			摘要		
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度			
27	路上再生路盤工(材料)	修正CBR試験	材料毎に1回 [試験実施中]	不要			
		土の粒度試験					
		土の含水比試験					
		土の液性限界・塑性限界試験					
	路上再生路盤工(施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]				
		土の一軸圧縮試験					
		CAEの一軸圧縮試験					
		含水比試験					
28	路上表層再生工(材料)	旧アスファルト針入度	材料毎に1回 [試験実施中]	不要			
		旧アスファルトの軟化点					
	路上表層再生工(施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]				
		温度測定					
		かきほぐし深さ					
		粒度					
		アスファルト量抽出粒度分析試験					
29	排水性舗装工・透水性舗装工(プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要			
		アスファルト量抽出粒度分析試験					
		温度測定					
		水浸ホイルトラッキング試験					
		ホイルトラッキング試験					
		ラベリング試験					
		カンタプロ試験					
	排水性舗装工・透水性舗装工(舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要			
		現場透水試験					
		現場密度の測定					
		外観検査					
30	プラント再生舗装工(プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要			
		再生アスファルト量					
		水浸ホイルトラッキング試験					
		ホイルトラッキング試験					
		ラベリング試験					
	プラント再生舗装工(舗設現場)	外観検査	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要			
		温度測定					
		現場密度の測定					
31	工場製作工	外観検査	1橋に1回又は1工事に1回 [現物照合時]	不要			
		在庫品切出					
		機械試験					
32	ガス切断工	表面粗さ	試験毎に1回 [試験実施中]	不要			
		ノッチ深さ					
		スラグ					
		上縁の溶け					
		平面度					
		ペベル精度					
		真直度					

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度	
33	溶接工	引張試験	試験毎に1回 [試験実施中]	不要	
		型曲げ試験			
		衝撃試験			
		マクロ試験			
		非破壊試験			
		突合せ継手の内部欠陥に対する検査			
		外観検査			
		曲げ試験			
		ハンマー打撃試験	外観検査が不合格となったスタッフジベルについて[試験実施中]		
34	中層混合処理	テーブルフロー試験	適宜 [試験実施中]	不要	
		土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 [試験実施中]	不要	

撮影箇所（出来形管理）索引

【第1編 共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第2章 土工				
第3節 河川土工・海岸・砂防土工	1-2-3-2掘削工			III-1
	1-2-3-3盛土工			III-1
	1-2-3-4盛土補強工	補強土（テールアルメ） 壁工法		III-2
		多数アンカー式補強土工法		III-2
		ジオテキスタイルを用いた補強土工法		III-2
	1-2-3-5法面整形工	盛土部		III-2
第4節 道路土工	1-2-3-6堤防天端工			III-2
	1-2-4-2掘削工			III-2
	1-2-4-3路体盛土工			III-3
	1-2-4-4路床盛土工			III-3
第3章 無筋、鉄筋コンクリート	1-2-4-5法面整形工	盛土部		III-3
第7節 鉄筋工	1-3-7-4組立て	組立て		III-3
		組立て ※新設のコンクリート構造物の内、橋梁上部工事と下部工事		III-3

撮影箇所（出来形管理）索引

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第2章 一般施工				
第3節 共通的工種	3-2-3-4矢板工 〔指定仮設・任意仮設は除く〕	鋼矢板 軽量鋼矢板 コンクリート矢板 広幅鋼矢板 可とう鋼矢板		III-4
	3-2-3-5縁石工	縁石・アスカーブ		III-4
	3-2-3-6小型標識工			III-4
	3-2-3-7防止柵工	立入防止柵 転落（横断）防止柵 車止めポスト		III-4
	3-2-3-8路側防護柵工	ガードレール ガードケーブル		III-4
	3-2-3-9区画線工			III-5
	3-2-3-10道路付属物工	視線誘導標 距離標		III-5
	3-2-3-11コンクリート面塗装工			III-5
	3-2-3-12プレテンション桁製作工（購入工）	けた橋 スラブ橋		III-5
	3-2-3-13ポストテンション桁製作工			III-5
	3-2-3-14プレキャストセグメント製作工（購入工）			III-6
	3-2-3-14プレキャストセグメント主桁組立工			III-6
	3-2-3-15PCホロースラブ製作工			III-6
	3-2-3-16PC箱桁製作工			III-6
	3-2-3-16PC押し出し箱桁製作工			III-6
	3-2-3-17根固めブロック			III-7
	3-2-3-18沈床工			III-7
	3-2-3-19捨石工			III-7
	3-2-3-22階段工			III-7
	3-2-3-24伸縮装置工	ゴムジョイント 鋼製フィンガージョイント		III-7
	3-2-3-26多自然型護岸工	巨石張り 巨石積み かごマット		III-8
	3-2-3-27羽口工	じやかご ふとんかご かご枠		III-8
	3-2-3-28プレキャストカルパート工	プレキャストボックス工 プレキャストパイプ工		III-8

撮影箇所（出来形管理）索引

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第3節 共通的工種	3-2-3-29側溝工	プレキャストU型側溝		III-8
		L型側溝		III-8
		自由勾配側溝		III-8
		管渠		III-8
	3-2-3-29場所打水路工			III-9
	3-2-3-29暗渠工			III-9
	3-2-3-30集水樹工			III-9
	3-2-3-31現場塗装工			III-9
第4節 基礎工	3-2-4-1一般事項	切込砂利		III-9
		碎石基礎工		III-9
		割ぐり石基礎工		III-9
		均しコンクリート		III-9
	3-2-4-3基礎工護岸	現場打		III-9
		プレキャスト		III-10
	3-2-4-4既製杭工	既製コンクリート杭		III-10
		鋼管杭		III-10
		H鋼杭		III-10
	3-2-4-5場所打杭工			III-10
	3-2-4-6深礎工			III-10
	3-2-4-7オープンケーソン基礎工			III-10
	3-2-4-8ニューマチックケーソン基礎工			III-11
	3-2-4-9鋼管矢板基礎工			III-11
第5節 石・ブロック積（張）工	3-2-5-3コンクリートブロック工	コンクリートブロック積		III-11
		コンクリートブロック張り		III-11
		連節ブロック張り		III-11
		天端保護ブロック		III-12
	3-2-5-4緑化ブロック工			III-12
	3-2-5-5石積（張）工			III-12
第6節 一般舗装工	3-2-6-7アスファルト舗装工	下層路盤工		III-13
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		III-14
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		III-15
		加熱アスファルト安定処理工		III-15
		基層工		III-16
		表層工		III-16

撮影箇所（出来形管理）索引

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 一般舗装工	3-2-6-8半たわみ性舗装工	下層路盤工		III-17
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		III-18
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		III-19
		加熱アスファルト安定処理工		III-19
		基層工		III-20
		表層工		III-20
	3-2-6-9排水性舗装工	下層路盤工		III-20
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		III-21
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		III-22
		加熱アスファルト安定処理工		III-23
		基層工		III-23
	3-2-6-10透水性舗装工	表層工		III-23
		路盤工		III-24
	3-2-6-11グースアスファルト舗装工	表層工		III-24
		加熱アスファルト安定処理工		III-25
		基層工		III-25
	3-2-6-12コンクリート舗装工	表層工		III-25
		下層路盤工		III-26
		粒度調整路盤工		III-27
		セメント（石灰・瀝青）安定処理工		III-28
		アスファルト中間層		III-28
		コンクリート舗装版工		III-29
		転圧コンクリート版工（下層路盤工）		III-29
		転圧コンクリート版工（粒度調整路盤工）		III-30
		転圧コンクリート版工（セメント（石灰・瀝青）安定処理工）		III-31
		転圧コンクリート版工（アスファルト中間層）		III-31
		転圧コンクリート版工		III-32
		連続鉄筋コンクリート舗装工		III-32
3-2-6-13薄層カラー舗装工	下層路盤工			III-33
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		III-33
	上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）			III-33
		加熱アスファルト安定処理工		III-33
		基層工		III-34

撮影箇所（出来形管理）索引

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 一般舗装工	3-2-6-14ブロック舗装工	下層路盤工		III-34
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		III-34
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		III-34
		加熱アスファルト安定処理工		III-35
		基層工		III-35
	3-2-6-15路面切削工			III-35
	3-2-6-16舗装打換え工			III-35
	3-2-6-17オーバーレイ工			III-35
第7節 地盤改良工	3-2-7-2路床安定処理工			III-36
	3-2-7-3置換工			III-36
	3-2-7-5パイネット工			III-36
	3-2-7-6サンドマット工			III-36
	3-2-7-7バーチカルドレーン工	サンドドレーン工		III-36
		ペーパードレーン工		III-36
		袋詰式サンドドレーン工		III-36
	3-2-7-8締固め改良工	サンドコンパクションパイル工		III-36
	3-2-7-9固結工	粉末噴射搅拌工		III-36
		高压噴射搅拌工		III-36
		スラリー搅拌工		III-36
		生石灰パイル工		III-36
		中層混合処理		III-37
第10節 仮設工	3-2-10-5土留・仮締切工	H鋼杭		III-37
		鋼矢板		III-37
		アンカーア		III-37
		連節ブロック張り工		III-37
		締切盛土		III-37
		中詰盛土		III-37
	3-2-10-9地中連続壁工（壁式）			III-38
	3-2-10-10地中連続壁工（柱列式）			III-38
	3-2-10-22法面吹付工			III-38
第12節 工場製作工	3-2-12-1鋳造費	金属支承工		III-38
		大型ゴム支承工		III-38
	3-2-12-1仮設材製作工			III-38
	3-2-12-1刃口金物製作工			III-39

撮影箇所（出来形管理）索引

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第12節 工場製作工	3-2-12-3桁製作工	仮組立による検査を実施する場合		III-39
		シミュレーション仮組立検査を行う場合		III-39
		仮組立検査を実施しない場合		III-39
		鋼製堰堤製作工（仮組立時）		III-39
	3-2-12-4検査路製作工			III-39
	3-2-12-5鋼製伸縮継手製作工			III-39
	3-2-12-6落橋防止装置製作工			III-40
	3-2-12-7橋梁用防護柵製作工			III-40
	3-2-12-8アンカーフレーム製作工			III-40
	3-2-12-9プレビーム用桁製作工			III-40
	3-2-12-10鋼製排水管製作工			III-40
	3-2-12-11工場塗装工			III-40
第13節 橋梁架設工	3-2-13-1架設工	クレーン架設		III-41
		ケーブルクレーン架設		III-41
		ケーブルエレクション架設		III-41
		架設桁架設		III-41
		送出し架設		III-41
		トラベラークレーン架設		III-41
第14節 法面工	3-2-14-2植生工	種子散布工		III-41
		張芝工		III-41
		筋芝工		III-41
		市松芝工		III-41
		植生シート工		III-41
		植生マット工		III-41
		植生筋工		III-41
		人工張芝工		III-41
		植生穴工		III-41
		植生基材吹付工		III-41
	3-2-14-3吹付工	客土吹付工		III-41
		コンクリート		III-41
		モルタル		III-41
	3-2-14-4法枠工	現場打法枠工		III-42
		現場吹付法枠工		III-42
		プレキャスト法枠工		III-42
	3-2-14-6アンカーワーク			III-42
第15節 摊壁工	3-2-15-1場所打摊壁工			III-42
	3-2-15-2プレキャスト摊壁工			III-42

撮影箇所（出来形管理）索引

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第15節 擁壁工	3-2-15-3盛土補強工	補強土（テールアルメ）壁工法		III-42
		多数アンカー式補強土工法		III-42
		ジオテキスタイルを用いた補強土工法		III-42
	3-2-15-4井桁ブロック工			III-43
第16節 浚渫工	3-2-16-3浚渫船運転工	ポンプ浚渫船		III-43
		グラブ船		III-43
		バックホウ浚渫船		III-43
第18節 床版工	3-2-18-1床版・横組工			III-43

撮影箇所（出来形管理）索引

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 築堤・護岸				
第5節 護岸基礎工	6-1-5-3基礎工		3-2-4-3基礎工（護岸）	III-8
	6-1-5-4矢板工		3-2-3-4矢板工	III-4
第6節 矢板護岸工	6-1-6-3笠コンクリート工		3-2-5-3コンクリートブロック工（天端保護ブロック）	III-12
	6-1-6-4矢板工		3-2-3-4矢板工	III-4
第7節 法覆護岸工	6-1-7-3コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	III-11
第7節 法覆護岸工	6-1-7-4護岸付属物工			III-44
	6-1-7-5緑化ブロック工		3-2-5-4緑化ブロック工	III-12
	6-1-7-6環境護岸ブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	III-11
	6-1-7-7石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	III-12
	6-1-7-8法枠工		3-2-14-4法枠工	III-42
	6-1-7-9多自然型護岸工	巨石張り	3-2-3-26巨石張り、巨石積み	III-8
		巨石積み	3-2-3-26巨石張り、巨石積み	III-8
		かごマット	3-2-3-26かごマット	III-8
	6-1-7-10吹付工		3-2-14-3吹付工	III-41
	6-1-7-11植生工		3-2-14-2植生工	III-41
	6-1-7-12覆土工		1-2-4-5法面整形工	III-3
第8節 擁壁護岸工	6-1-8-13羽口工	じやかご	3-2-3-27じやかご	III-8
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	III-8
		かご枠	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	III-8
		連節ブロック張り	3-2-5-3-2連節ブロック張り	III-11
第8節 擁壁護岸工	6-1-8-3場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	III-42
	6-1-8-4プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	III-42
第9節 根固め工	6-1-9-3根固めブロック工		3-2-3-17根固めブロック	III-7
	6-1-9-5沈床工		3-2-3-18沈床工	III-7
	6-1-9-6捨石工		3-2-3-19捨石工	III-7
	6-1-9-7かご工	じやかご	3-2-3-27じやかご	III-8
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	III-8
第10節 水制工	6-1-10-3沈床工		3-2-3-18沈床工	III-7
	6-1-10-4捨石工		3-2-3-19捨石工	III-7
	6-1-10-5かご工	じやかご	3-2-3-27じやかご	III-8
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	III-8
	6-1-10-8杭出し水制工			III-44
第11節 付帯道路工	6-1-11-3路側防護柵工		3-2-3-8路側防護柵工	III-4
	6-1-11-5アスファルト舗装工		3-2-6-7アスファルト舗装工	III-13
	6-1-11-6コンクリート舗装工		3-2-6-12コンクリート舗装工	III-26
	6-1-11-7薄層カラー舗装工		3-2-6-13薄層カラー舗装工	III-33
	6-1-11-8ブロック舗装工		3-2-6-14ブロック舗装工	III-34

撮影箇所（出来形管理）索引

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第11節 付帯道路工	6-1-11-9側溝工		3-2-3-29側溝工	III-8
	6-1-11-10集水柵工		3-2-3-30集水柵工	III-9
	6-1-11-11縁石工		3-2-3-5縁石工	III-4
	6-1-11-12区画線工		3-2-3-9区画線工	III-5
第12節 付帯道路施設工	6-1-12-3道路付属物工		3-2-3-10道路付属物工	III-5
	6-1-12-4標識工		3-2-3-6小型標識工	III-4
第13節 光ケーブル配管工	6-1-13-3配管工			III-44
	6-1-13-4ハンドホール工			III-44
第2章 浚渫（川）				
第2節 浚渫工（ポンプ浚渫船）	6-2-2-2浚渫船運転工（民船・官船）		3-2-16-3浚渫船運転工	III-43
第3節 浚渫工（グラブ船）	6-2-3-2浚渫船運転工		3-2-16-3浚渫船運転工	III-43
第4節 浚渫工（バックホウ浚渫船）	6-2-4-2浚渫船運転工		3-2-16-3浚渫船運転工	III-43
第3章 橋門・橋管				
第5節 橋門・橋管本体工	6-3-5-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10
	6-3-5-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	III-10
	6-3-5-5矢板工		3-2-3-4矢板工	III-4
	6-3-5-6函渠工	本体工		III-44
		ヒューム管		III-44
		P C管		III-44
		コルゲートパイプ		III-44
		ダクタイル鋳鉄管		III-44
		P C函渠	3-2-3-28プレキャストカルバート工	III-8
	6-3-5-7翼壁工			III-44
	6-3-5-8水叩工			III-45
第6節 護床工	6-3-6-3根固めブロック工		3-2-3-17根固めブロック	III-7
	6-3-6-5沈床工		3-2-3-18沈床工	III-7
	6-3-6-6捨石工		3-2-3-19捨石工	III-7
	6-3-6-7かご工	じやかご	3-2-3-27じやかご	III-8
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	III-8
第7節 水路工	6-3-7-3側溝工		3-2-3-29場所打水路工	III-9
	6-3-7-4集水柵工		3-2-3-30集水柵工	III-9
	6-3-7-5暗渠工		3-2-3-29暗渠工	III-9
	6-3-7-6橋門接続暗渠工		3-2-3-28プレキャストカルバート工	III-8
第8節 付属物設置工	6-3-8-3防止柵工		3-2-3-7防止柵工	III-4
	6-3-8-7階段工		3-2-3-22階段工	III-7
第4章 水門				
第3節 工場製作工	6-4-3-3桁製作工		3-2-12-3桁製作工	III-39
	6-4-3-4鋼製伸縮継手製作工		3-2-12-5鋼製伸縮継手製作工	III-39
	6-4-3-5落橋防止装置製作工		3-2-12-6落橋防止装置製作工	III-40
	6-4-3-6鋼製排水管製作工		3-2-12-10鋼製排水管製作工	III-40
	6-4-3-7橋梁用防護柵製作工		3-2-12-7橋梁用防護柵製作工	III-40

撮影箇所（出来形管理）索引

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第3節 工場製作工	6-4-3-8鋳造費		3-2-12-1鋳造費	III-38
	6-4-3-9仮設材製作工		3-2-12-1仮設材製作工	III-38
	6-4-3-10工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	III-40
第6節 水門本体工	6-4-6-4既製杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10
	6-4-6-5場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	III-10
	6-4-6-6矢板工（遮水矢板）		3-2-3-4矢板工（遮水矢板）	III-4
	6-4-6-7床版工			III-45
	6-4-6-8堰柱工			III-45
	6-4-6-9門柱工			III-45
	6-4-6-10ゲート操作台工			III-45
	6-4-6-11胸壁工			III-45
	6-4-6-12翼壁工		6-3-5-7翼壁工	III-44
	6-4-6-13水叩工		6-3-5-8水叩工	III-45
第7節 護床工	6-4-7-3根固めブロック工		3-2-3-17根固めブロック	III-7
	6-4-7-5沈床工		3-2-3-18沈床工	III-7
	6-4-7-6捨石工		3-2-3-19捨石工	III-7
	6-4-7-7かご工	じやかご	3-2-3-27じやかご	III-8
		ふとんかご 枠	3-2-3-27ふとんかご、かご 枠	III-8
第8節 付属物設置工	6-4-8-3防止柵工		3-2-3-7防止柵工	III-4
	6-4-8-8階段工		3-2-3-22階段工	III-6
第9節 鋼管理橋上部工	6-4-9-4架設工（クレーン架設）		3-2-13-1架設工（クレーン架設）	III-41
	6-4-9-5架設工（ケーブルクレーン架設）		3-2-13-1架設工（ケーブルクレーン架設）	III-41
	6-4-9-6架設工（ケーブルエレクション架設）		3-2-13-1架設工（ケーブルエレクション架設）	III-41
	6-4-9-7架設工（架設桁架設）		3-2-13-1架設工（架設桁架設）	III-41
	6-4-9-8架設工（送出し架設）		3-2-13-1架設工（送出し架設）	III-41
	6-4-9-9架設工（トラベラークレーン架設）		3-2-13-1架設工（トラベラークレーン架設）	III-41
	6-4-9-10支承工			III-45
第10節 橋梁現場塗装工	6-4-10-2現場塗装工		3-2-3-31現場塗装工	III-9
第11節 床版工	6-4-11-2床版工		3-2-18-1床版・横組工	III-43
第12節 橋梁付属物工（鋼管理橋）	6-4-12-2伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	III-7
	6-4-12-4地覆工			III-45
	6-4-12-5橋梁用防護柵工			III-45
	6-4-12-6橋梁用高欄工			III-45
	6-4-12-7検査路工			III-46
第14節 コンクリート管理橋上部工 (PC橋)	6-4-14-2プレテンション桁製作工（購入工）		3-2-3-12プレテンション桁製作工（購入工）	III-5
	6-4-14-3ポストテンション桁製作工		3-2-3-13ポストテンション桁製作工	III-5
	6-4-14-4プレキャストセグメント製作工（購入工）		3-2-3-14プレキャストセグメント製作工（購入工）	III-6
	6-4-14-5プレキャストセグメント主桁組立工		3-2-3-14プレキャストセグメント主桁組立工	III-6

撮影箇所（出来形管理）索引

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第14節 コンクリート管理橋上部工 (P C 橋)	6-4-14-6支承工		6-4-9-10支承工	III-45
	6-4-14-7架設工(クレーン架設)		3-2-13-1架設工(クレーン架設)	III-41
	6-4-14-8架設工(架設桁架設)		3-2-13-1架設工(架設桁架設)	III-41
	6-4-14-9床版・横組工		3-2-18-1床版・横組工	III-43
	6-4-14-10落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	III-44
第15節 コンクリート管理橋上部工 (P C ホロースラブ橋)	6-4-15-2架設支保工(固定)		3-2-13-1架設工	III-41
	6-4-15-3支承工		6-4-9-10支承工	III-45
	6-4-15-4落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	III-44
	6-4-15-5 P C ホロースラブ製作工		3-2-3-15 P C ホロースラブ製作工	III-6
第16節 橋梁付属物工(コンクリート管理橋)	6-4-16-2伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	III-7
	6-4-16-4地覆工		6-4-12-4地覆工	III-45
	6-4-16-5橋梁用防護柵工		6-4-12-5橋梁用防護柵工	III-45
	6-4-16-6橋梁用高欄工		6-4-12-6橋梁用高欄工	III-45
	6-4-16-7検査路工		6-4-12-7検査路工	III-46
第18節 舗装工	6-4-18-5アスファルト舗装工		3-2-6-7アスファルト舗装工	III-13
	6-4-18-6半たわみ性舗装工		3-2-6-8半たわみ性舗装工	III-17
	6-4-18-7排水性舗装工		3-2-6-9排水性舗装工	III-20
	6-4-18-8透水性舗装工		3-2-6-10透水性舗装工	III-24
	6-4-18-9グースアスファルト舗装工		3-2-6-11グースアスファルト舗装工	III-25
	6-4-18-10コンクリート舗装工		3-2-6-12コンクリート舗装工	III-26
	6-4-18-11薄層カラー舗装工		3-2-6-13薄層カラー舗装工	III-33
	6-4-18-12ブロック舗装工		3-2-6-14ブロック舗装工	III-34
第5章 堤				
第3節 工場製作工	6-5-3-3刃口金物製作工		3-2-12-1刃口金物製作工	III-39
	6-5-3-4桁製作工		3-2-12-3桁製作工	III-39
	6-5-3-5検査路製作工		3-2-12-4検査路製作工	III-39
	6-5-3-6鋼製伸縮継手製作工		3-2-12-5鋼製伸縮継手製作工	III-39
	6-5-3-7落橋防止装置製作工		3-2-12-6落橋防止装置製作工	III-40
	6-5-3-8鋼製排水管製作工		3-2-12-10鋼製排水管製作工	III-40
	6-5-3-9プレビーム用桁製作工		3-2-12-9プレビーム用桁製作工	III-40
	6-5-3-10橋梁用防護柵製作工		3-2-12-7橋梁用防護柵製作工	III-40
	6-5-3-11鋸造費		3-2-12-1鋸造費	III-38
	6-5-3-12アンカーフレーム製作工		3-2-12-8アンカーフレーム製作工	III-40
	6-5-3-13仮設材製作工		3-2-12-1仮設材製作工	III-38
	6-5-3-14工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	III-40
第6節 可動堰本体工	6-5-6-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10

撮影箇所（出来形管理）索引

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 可動堰本体工	6-5-6-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	III-10
	6-5-6-5オーブンケーソン基礎工		3-2-4-7オーブンケーソン基礎工	III-10
	6-5-6-6ニューマチックケーン基礎工		3-2-4-8ニューマチックケーン基礎工	III-11
	6-5-6-7矢板工		3-2-3-4矢板工	III-4
	6-5-6-8床版工		6-4-6-7床版工	III-45
	6-5-6-9堰柱工		6-4-6-8堰柱工	III-45
	6-5-6-10門柱工		6-4-6-9門柱工	III-45
	6-5-6-11ゲート操作台工		6-4-6-10ゲート操作台工	III-45
	6-5-6-12水叩工		6-3-5-8水叩工	III-45
	6-5-6-13閘門工			III-46
	6-5-6-14土砂吐工			III-46
	6-5-6-15取付擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	III-42
第7節 固定堰本体工	6-5-7-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10
	6-5-7-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	III-10
	6-5-7-5オーブンケーソン基礎工		3-2-4-7オーブンケーソン基礎工	III-10
	6-5-7-6ニューマチックケーン基礎工		3-2-4-8ニューマチックケーン基礎工	III-11
	6-5-7-7矢板工		3-2-3-4矢板工	III-4
	6-5-7-8堰本体工			III-46
	6-5-7-9水叩工			III-46
	6-5-7-10土砂吐工			III-46
	6-5-7-11取付擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	III-42
第8節 魚道工	6-5-8-3魚道本体工			III-46
第9節 管理橋下部工	6-5-9-2管理橋橋台工			III-46
第10節 鋼管理橋上部工	6-5-10-4架設工（クレーン架設）		3-2-13-1架設工（クレーン架設）	III-41
	6-5-10-5架設工（ケーブルクレーン架設）		3-2-13-1架設工（ケーブルクレーン架設）	III-41
	6-5-10-6架設工（ケーブルエレクション架設）		3-2-13-1架設工（ケーブルエレクション架設）	III-41
	6-5-10-7架設工（架設桁架設）		3-2-13-1架設工（架設桁架設）	III-41
	6-5-10-8架設工（送出し架設）		3-2-13-1架設工（送出し架設）	III-41
	6-5-10-9架設工（トラベラーケーン架設）		3-2-13-1架設工（トラベラーケーン架設）	III-41
	6-5-10-10支承工		6-4-9-10支承工	III-45
第11節 橋梁現場塗装工	6-5-11-2現場塗装工		3-2-3-31現場塗装工	III-9
第12節 床版工	6-5-12-2床版工		3-2-18-1床版・横組工	III-43
第13節 橋梁付属物工(鋼管理橋)	6-5-13-2伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	III-7
	6-5-13-4地覆工		6-4-12-4地覆工	III-45
	6-5-13-5橋梁用防護柵工		6-4-12-5橋梁用防護柵工	III-45
	6-5-13-6橋梁用高欄工		6-4-12-6橋梁用高欄工	III-45
	6-5-13-7検査路工		6-4-12-7検査路工	III-46

撮影箇所（出来形管理）索引

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第15節 コンクリート管理橋上部工 (P C 橋)	6-5-15-2プレテンション桁製作工(購入工)		3-2-3-12プレテンション桁製作工(購入工)	III-5
	6-5-15-3ポストテンション桁製作工		3-2-3-13ポストテンション桁製作工	III-5
	6-5-15-4プレキャストセグメント製作工(購入工)		3-2-3-14プレキャストセグメント製作工(購入工)	III-6
	6-5-15-5プレキャストセグメント主桁組立工		3-2-3-14プレキャストセグメント主桁組立工	III-6
	6-5-15-6支承工		6-4-9-10支承工	III-45
	6-5-15-7架設工(クレーン架設)		3-2-13-1架設工(クレーン架設)	III-41
	6-5-15-8架設工(架設桁架設)		3-2-13-1架設工(架設桁架設)	III-41
	6-5-15-9床版・横組工		3-2-18-1床版・横組工	III-43
	6-5-15-10落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	III-44
第16節 コンクリート管理橋上部工 (P C 橋ホロースラブ橋)	6-5-16-2架設支保工(固定)		3-2-13-1架設工	III-41
	6-5-16-3支承工		6-4-9-10支承工	III-45
	6-5-16-4落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	III-44
	6-5-16-5 P C ホロースラブ製作工		3-2-3-15 P C ホロースラブ製作工	III-6
第17節 コンクリート管理橋上部工 (P C 箱桁橋)	6-5-17-2架設支保工(固定)		3-2-13-1架設工	III-41
	6-5-17-3支承工		6-4-9-10支承工	III-45
	6-5-17-4 P C 箱桁製作工		3-2-3-16 P C 箱桁製作工	III-6
	6-5-17-5落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	III-44
第18節 橋梁付属物工(コンクリート管理橋)	6-5-18-2伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	III-7
	6-5-18-4地覆工		6-4-12-4地覆工	III-45
	6-5-18-5橋梁用防護柵工		6-4-12-5橋梁用防護柵工	III-45
	6-5-18-6橋梁用高欄工		6-4-12-6橋梁用高欄工	III-45
	6-5-18-7検査路工		6-4-12-7検査路工	III-46
第20節 付属物設置工	6-5-20-3防止柵工		3-2-3-7防止柵工	III-4
	6-5-20-7階段工		3-2-3-22階段工	III-7
第6章 排水機場				
第4節 機場本体工	6-6-4-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10
	6-6-4-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	III-10
	6-6-4-5矢板工		3-2-3-4矢板工	III-4
	6-6-4-6本体工			III-46
	6-6-4-7燃料貯油槽工			III-46
第5節 沈砂池工	6-6-5-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10
	6-6-5-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	III-10
	6-6-5-5矢板工		3-2-3-4矢板工	III-4
	6-6-5-6場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	III-42
	6-6-5-7コンクリート床版工			III-46
	6-6-5-8ブロック床版工		3-2-3-17根固めブロック	III-7
	6-6-5-9場所打水路工		3-2-3-29場所打水路工	III-9
第6節 吐出水槽工	6-6-6-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10

撮影箇所（出来形管理）索引

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 吐出水槽工	6-6-6-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	III-10
	6-6-6-5矢板工		3-2-3-4矢板工	III-4
	6-6-6-6本体工		6-6-4-6本体工	III-46
第7章 床止め・床固め				
第4節 床止め工	6-7-4-4既製杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10
	6-7-4-5矢板工		3-2-3-4矢板工	III-4
	6-7-4-6本体工	床止め本体工		III-47
		植石張り	3-2-5-5石積（張）工	III-12
		根固めブロック	3-2-3-17根固めブロック	III-7
	6-7-4-7取付擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	III-42
	6-7-4-8水叩工			III-47
		巨石張り	3-2-3-26巨石張り、巨石積み	III-8
		根固めブロック	3-2-3-17根固めブロック	III-7
第5節 床固め工	6-7-5-4本堤工		6-7-4-6本体工	III-47
	6-7-5-5垂直壁工		6-7-4-6本体工	III-47
	6-7-5-6側壁工			III-47
	6-7-5-7水叩工		6-7-4-8水叩工	III-47
第6節 山留擁壁工	6-7-6-3コンクリート擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	III-42
	6-7-6-4ブロック積擁壁工		3-2-5-3コンクリートブロック工	III-11
	6-7-6-5石積擁壁工		3-2-5-4石積（張）工	III-12
	6-7-6-6山留擁壁基礎工		3-2-4-3基礎工（護岸）	III-9
第8章 河川維持				
第7節 路面補修工	6-8-7-3不陸整正工		1-2-3-6堤防天端工	III-2
	6-8-7-4コンクリート舗装補修工		3-2-6-12コンクリート舗装工	III-26
	6-8-7-5アスファルト舗装補修工		3-2-6-7アスファルト舗装工	III-13
第8節 付属物復旧工	6-8-8-2付属物復旧工		3-2-3-8路側防護柵工	III-4
第9節 付属物設置工	6-8-9-3防護柵工		3-2-3-7防止柵工	III-4
	6-8-9-5付属物設置工		3-2-3-10道路付属物工	III-5
第10節 光ケーブル配管工	6-8-10-3配管工		6-1-13-3配管工	III-44
	6-8-10-4ハンドホール工		6-1-13-4ハンドホール工	III-44
第12節 植栽維持工	6-8-12-3樹木・芝生管理工		3-2-14-2植生工	III-41
第9章 河川修繕				
第4節 腹付工	6-9-4-2覆土工		1-2-3-5法面整形工	III-2
	6-9-4-3植生工		3-2-14-2植生工	III-41
第5節 側帯工	6-9-5-2縁切工	じゃかご工	3-2-3-27じゃかご	III-8
		連節ブロック張り	3-2-5-3コンクリートブロック工	III-11
		コンクリートブロック張り	3-2-5-3コンクリートブロック工	III-11
		石張工	3-2-5-5石積（張）工	III-12
	6-9-5-3植生工		3-2-14-2植生工	III-41
第6節 堤脚保護工	6-9-6-3石積工		3-2-5-5石積（張）工	III-12
	6-9-6-4コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	III-11

撮影箇所（出来形管理）索引

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第7節 管理用通路工	6-9-7-2防護柵工		3-2-3-7防止柵工	III-4
	6-9-7-4路面切削工		3-2-6-15路面切削工	III-35
	6-9-7-5舗装打換え工		3-2-6-16舗装打換え工	III-35
	6-9-7-6オーバーレイ工		3-2-6-17オーバーレイ工	III-35
	6-9-7-7排水構造物工	プレキャストU型側溝・管(函)渠	3-2-3-29側溝工	III-8
		集水柵工	3-2-3-30集水柵工	III-9
	6-9-7-8道路付属物工	歩車道境界ブロック	3-2-3-5縁石工	III-4
第8節 現場塗装工	6-9-8-3付属物塗装工		3-2-3-31現場塗装工	III-9
	6-9-8-4コンクリート面塗装工		3-2-3-11コンクリート面塗装工	III-5

撮影箇所（出来形管理）索引

【第7編 河川海岸編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 堤防・護岸				
第5節 護岸基礎工	7-1-5-4捨石工		3-2-3-19捨石工	III-7
	7-1-5-5場所打コンクリート工			III-48
	7-1-5-6海岸コンクリートブロック工			III-48
	7-1-5-7笠コンクリート工		3-2-4-3基礎工（護岸）	III-9
	7-1-5-8基礎工		3-2-4-3基礎工（護岸）	III-9
	7-1-5-9矢板工		3-2-3-4矢板工	III-4
第6節 護岸工	7-1-6-3石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	III-12
	7-1-6-4海岸コンクリートブロック工			III-48
	7-1-6-5コンクリート被覆工			III-48
第7節 摊壁工	7-1-7-3場所打摊壁工		3-2-15-1場所打摊壁工	III-42
第8節 天端被覆工	7-1-8-2コンクリート被覆工			III-48
第9節 波返工	7-1-9-3波返工			III-48
第10節 裏法被覆工	7-1-10-2石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	III-12
	7-1-10-3コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	III-11
	7-1-10-4コンクリート被覆工		7-1-6-5コンクリート被覆工	III-48
	7-1-10-5法枠工		3-2-14-4法枠工	III-42
第11節 カルバート工	7-1-11-3プレキャストカルバート工		3-2-3-28プレキャストカルバート工	III-8
第12節 排水構造物工	7-1-12-3側溝工		3-2-3-29側溝工	III-8
	7-1-12-4集水樹工		3-2-3-30集水樹工	III-9
	7-1-12-5管渠工	プレキャストパイプ	3-2-3-29暗渠工	III-9
		プレキャストボックス	3-2-3-29暗渠工	III-9
		コルゲートパイプ	3-2-3-29暗渠工	III-9
		タグタイル鋸鉄管	3-2-3-29暗渠工	III-9
	7-1-12-6場所打水路工		3-2-3-29場所打水路工	III-9
第13節 付属物設置工	7-1-13-3防止柵工		3-2-3-7防止柵工	III-4
	7-1-13-6階段工		3-2-3-22階段工	III-7
第14節 付帯道路工	7-1-14-3路側防護柵工		3-2-3-8路側防護柵工	III-4
	7-1-14-5アスファルト舗装工		3-2-6-7アスファルト舗装工	III-13
	7-1-14-6コンクリート舗装工		3-2-6-12コンクリート舗装工	III-26
	7-1-14-7薄層カラー舗装工		3-2-6-13薄層カラー舗装工	III-33
	7-1-14-8側溝工		3-2-3-29側溝工	III-8
	7-1-14-9集水樹工		3-2-3-30集水樹工	III-9
	7-1-14-10縁石工		3-2-3-5縁石工	III-4
	7-1-14-11区画線工		3-2-3-9区画線工	III-5

撮影箇所（出来形管理）索引

【第7編 河川海岸編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第15節 付帯道路施設工	7-1-15-3道路付属物工		3-2-3-10道路付属物工	III-5
	7-1-15-4小型標識工		3-2-3-6小型標識工	III-4
第2章 突堤・人工岬				
第4節 突堤基礎工	7-2-4-4捨石工			III-48
	7-2-4-5吸出し防止工			III-48
第5節 突堤本体工	7-2-5-2捨石工			III-49
	7-2-5-5海岸コンクリートブロック工			III-49
	7-2-5-6既製杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10
	7-2-5-7詰杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10
	7-2-5-8矢板工		3-2-3-4矢板工	III-4
	7-2-5-9石杵工			III-49
	7-2-5-10場所打コンクリート工			III-49
	7-2-5-11ケーソン工	ケーソン工製作		III-49
		ケーソン工据付		III-49
		突堤上部工 (場所打コンクリート) (海岸コンクリートブロック)		III-49
	7-2-5-12セルラー工	セルラー工製作		III-49
		セルラー工据付		III-50
		突堤上部工 (場所打コンクリート) (海岸コンクリートブロック)		III-50
第6節 根固め工	7-2-6-2捨石工			III-50
	7-2-6-3根固めブロック工			III-50
第7節 消波工	7-2-7-2捨石工		7-2-6-2捨石工	III-50
	7-2-7-3消波ブロック工			III-50
第3章 海域堤防（人工リーフ、離岸堤、潜堤）				
第3節 海域堤基礎工	7-3-3-3捨石工			III-50
	7-3-3-4吸出し防止工		7-2-4-5吸出し防止工	III-48
第4節 海域堤本体工	7-3-4-2捨石工		7-2-4-4捨石工	III-48
	7-3-4-3海岸コンクリートブロック工		7-2-5-5海岸コンクリートブロック工	III-49
	7-3-4-4ケーソン工		7-2-5-11ケーソン工	III-49
	7-3-4-5セルラー工		7-2-5-12セルラー工	III-49
	7-3-4-6場所打コンクリート工		7-2-5-10場所打ちコンクリート工	III-49
第4章 浚渫（海岸）				
第3節 浚渫工（ポンプ浚渫船）	7-4-3-2浚渫船運転工		3-2-16-3浚渫船運転工	III-43
第4節 浚渫工（グラブ船）	7-4-4-2浚渫船運転工		3-2-16-3浚渫船運転工	III-43
第5章 養浜				
第4節 砂止工	7-5-4-2根固めブロック工		7-2-6-3根固めブロック工	III-50

撮影箇所（出来形管理）索引

【第8編 砂防編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 砂防堰堤				
第3節 工場製作工	8-1-3-3鋼製堰堤製作工		3-2-12-3桁製作工（鋼製堰堤製作工（仮組立時））	III-39
	8-1-3-4鋼製堰堤仮設材製作工			III-51
	8-1-3-5工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	III-40
第6節 法面工	8-1-6-2植生工		3-2-14-2植生工	III-41
	8-1-6-3法面吹付け工		3-2-14-3吹付工	III-41
	8-1-6-4法枠工		3-2-14-4法枠工	III-42
	8-1-6-6アンカー工		3-2-14-6アンカー工	III-42
	8-1-6-7かご工	じやかご	3-2-3-27じやかご	III-8
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	III-8
第8節 コンクリート堰堤工	8-1-8-4コンクリート堰堤本体工			III-51
	8-1-8-5コンクリート副堰堤工		8-1-8-4コンクリート堰堤本体工	III-51
	8-1-8-6コンクリート側壁工			III-51
	8-1-8-8水叩工			III-51
第9節 鋼製堰堤工	8-1-9-5鋼製堰堤本体工	不透過型		III-51
		透過型		III-51
	8-1-9-6鋼製側壁工			III-51
	8-1-9-7コンクリート側壁工		8-1-8-6コンクリート側壁工	III-51
	8-1-9-9水叩工		8-1-8-8水叩工	III-51
	8-1-9-10現場塗装工		3-2-3-31現場塗装工	III-9
第10節 護床工・根固め工	8-1-10-4根固めブロック工		3-2-3-17根固めブロック	III-7
	8-1-10-6沈床工		3-2-3-18沈床工	III-7
	8-1-10-7かご工	じやかご	3-2-3-27じやかご	III-8
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	III-8
第11節 砂防堰堤付属物設置工	8-1-11-3防止柵工		3-2-3-7防止柵工	III-4
第12節 付帯道路工	8-1-12-3路側防護柵工		3-2-3-8路側防護柵工	III-4
	8-1-12-5アスファルト舗装工		3-2-6-7アスファルト舗装工	III-11
	8-1-12-6コンクリート舗装工		3-2-6-12コンクリート舗装工	III-26
	8-1-12-7薄層カラー舗装工		3-2-6-13薄層カラー舗装工	III-33
	8-1-12-8側溝工		3-2-3-29場所打水路工	III-9
	8-1-12-9集水樹工		3-2-3-30集水樹工	III-9
	8-1-12-10縁石工		3-2-3-5縁石工	III-4
	8-1-12-11区画線工		3-2-3-9区画線工	III-5
第13節 付帯道路施設工	8-1-13-3道路付属物工		3-2-3-10道路付属物工	III-5
	8-1-13-4小型標識工		3-2-3-6小型標識工	III-4

撮影箇所（出来形管理）索引

【第8編 砂防編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第2章 流路				
第4節 流路護岸工	8-2-4-4基礎工		3-2-4-3基礎工（護岸）	III-9
	8-2-4-5コンクリート擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	III-42
	8-2-4-6ブロック積擁壁工		3-2-5-3コンクリートブロック工	III-11
	8-2-4-7石積擁壁工		3-2-5-5石積（張）工	III-12
	8-2-4-8護岸付属物工		6-1-7-4護岸付属物工	III-27
	8-2-4-9植生工		3-2-14-2植生工	III-41
第5節 床固め工	8-2-5-4床固め本体工		8-1-8-4コンクリート堰堤本体工	III-51
	8-2-5-5垂直壁工		8-1-8-4コンクリート堰堤本体工	III-51
	8-2-5-6側壁工		8-1-8-6コンクリート側壁工	III-51
	8-2-5-7水叩工		8-1-8-8水叩工	III-51
	8-2-5-8魚道工			III-52
第6節 根固め・水制工	8-2-6-4根固めブロック工		3-2-3-17根固めブロック	III-7
	8-2-6-6捨石工		3-2-3-19捨石工	III-7
	8-2-6-7かご工	じやかご	3-2-3-27じやかご	III-8
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	III-8
		かごマット	3-2-3-26かごマット	III-8
第7節 流路付属物設置工	8-2-7-2階段工		3-2-3-22階段工	III-7
	8-2-7-3防止柵工		3-2-3-7防止柵工	III-4
第3章 斜面対策				
第4節 法面工	8-3-4-2植生工		3-2-14-2植生工	III-41
	8-3-4-3吹付工		3-2-14-3吹付工	III-41
	8-3-4-4法枠工		3-2-14-4法枠工	III-42
	8-3-4-5かご工	じやかご	3-2-3-27じやかご	III-8
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	III-8
	8-3-4-6アンカー工（プレキャストコンクリート板）		3-2-14-6アンカー工	III-42
	8-3-4-7抑止アンカー工		3-2-14-6アンカー工	III-42
第5節 擁壁工	8-3-5-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10
	8-3-5-4場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	III-42
	8-3-5-5プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	III-42
	8-3-5-6補強土壁工		1-2-3-4盛土補強工	III-1
	8-3-5-7井桁ブロック工		3-2-15-4井桁ブロック工	III-43
	8-3-5-8落石防護工		10-1-11-5落石防護柵工	III-38
第6節 山腹水路工	8-3-6-3山腹集水路・排水路工		3-2-3-29場所打水路工	III-9
	8-3-6-4山腹明暗渠工			III-52
	8-3-6-5山腹暗渠工		3-2-3-29暗渠工	III-9

撮影箇所（出来形管理）索引

【第8編 砂防編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 山腹水路工	8-3-6-6現場打水路工		3-2-3-29場所打水路工	III-9
	8-3-6-7集水樹工		3-2-3-30集水樹工	III-9
第7節 地下水排除工	8-3-7-4集排水ボーリング工			III-52
	8-3-7-5集水井工			III-52
第8節 地下水遮断工	8-3-8-3場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	III-42
	8-3-8-4固結工		3-2-7-9固結工	III-36
	8-3-8-5矢板工		3-2-3-4矢板工	III-4
第9節 抑止杭工	8-3-9-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10
	8-3-9-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	III-10
	8-3-9-5シャフト工（深礎工）		3-2-4-6深礎工	III-10
	8-3-9-6合成杭工			III-52

撮影箇所（出来形管理）索引

【第9編 ダム編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 コンクリートダム				
第4節 ダムコンクリート工	9-1-4コンクリートダム工 (本体)			III-53
	9-1-4コンクリートダム工 (水叩)			III-53
	9-1-4コンクリートダム工 (副ダム)			III-53
	9-1-4コンクリートダム工 (導流壁)			III-53
第2章 フィルダム				
第3節 盛立工	9-2-3-5コアの盛立			III-53
	9-2-3-6フィルターの盛立			III-53
	9-2-3-7ロックの盛立			III-54
	9-2フィルダム(洪水吐)			III-54
第3章 基礎グラウチング				
第3節 ボーリング工	9-3-3ボーリング工			III-54

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 道路改良				
第3節 工場製作工	10-1-3-2遮音壁支柱製作工	遮音壁支柱製作工		III-55
		工場塗装工	3-2-12-11工場塗装工	III-40
第6節 法面工	10-1-6-2植生工		3-2-14-2植生工	III-41
	10-1-6-3法面吹付工		3-2-14-3吹付工	III-41
	10-1-6-4法枠工		3-2-14-4法枠工	III-42
	10-1-6-6アンカー工		3-2-14-6アンカー工	III-42
	10-1-6-7かご工	じやかご	3-2-3-27じやかご	III-8
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	III-8
第7節 擁壁工	10-1-7-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10
	10-1-7-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	III-10
	10-1-7-5場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	III-42
	10-1-7-6プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	III-42
	10-1-7-7補強土壁工	補強土（テールアルメ）壁工法	1-2-3-4盛土補強工	III-1
		多数アンカー式補強土工法	1-2-3-4盛土補強工	III-1
		ジオテキスタイルを用いた補強土工法	1-2-3-4盛土補強工	III-1
	10-1-7-8井桁ブロック工		3-2-15-4井桁ブロック工	III-43
第8節 石・ブロック積（張）工	10-1-8-3コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	III-11
	10-1-8-4石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	III-12
第9節 カルバート工	10-1-9-4既製杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10
	10-1-9-5場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	III-10
	10-1-9-6場所打函渠工			III-55
	10-1-9-7プレキャストカルバート工		3-2-3-28プレキャストカルバート工	III-8
第10節 排水構造物工（小型水路工）	10-1-10-3側溝工		3-2-3-29側溝工	III-8
	10-1-10-4管渠工		3-2-3-29側溝工	III-8
	10-1-10-5集水溝・マンホール工		3-2-3-30集水溝工	III-9
	10-1-10-6地下排水工		3-2-3-29暗渠工	III-9
	10-1-10-7場所打水路工		3-2-3-29場所打水路工	III-9
	10-1-10-8排水工（小段排水・縦排水）		3-2-3-29側溝工	III-8
第11節 落石雪害防止工	10-1-11-4落石防止網工			III-55
	10-1-11-5落石防護柵工			III-55
	10-1-11-6防雪柵工			III-55
	10-1-11-7雪崩予防柵工			III-55
第12節 遮音壁工	10-1-12-4遮音壁基礎工			III-55
	10-1-12-5遮音壁本体工			III-55

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第2章 補装				
第4節 補装工	10-2-4-5アスファルト補装工		3-2-6-7アスファルト補装工	III-13
	10-2-4-6半たわみ性補装工		3-2-6-8半たわみ性補装工	III-17
	10-2-4-7排水性補装工		3-2-6-9排水性補装工	III-20
	10-2-4-8透水性補装工		3-2-6-10透水性補装工	III-24
	10-2-4-9グースアスファルト補装工		3-2-6-11グースアスファルト補装工	III-25
	10-2-4-10コンクリート補装工		3-2-6-12コンクリート補装工	III-26
	10-2-4-11薄層カラー補装工		3-2-6-13薄層カラー補装工	III-33
	10-2-4-12ブロック補装工		3-2-6-14ブロック補装工	III-34
	10-2-4歩道路盤工			III-56
	10-2-4取合補装路盤工			III-56
	10-2-4路肩補装路盤工			III-56
	10-2-4歩道補装工			III-56
	10-2-4取合補装工			III-56
	10-2-4路肩補装工			III-56
	10-2-4表層工			III-56
第5節 排水構造物工（路面排水工）	10-2-5-3側溝工		3-2-3-29側溝工	III-8
	10-2-5-4管渠工		3-2-3-29側溝工	III-8
	10-2-5-5集水樹（街渠樹）・マンホール工		3-2-3-30集水樹工	III-8
	10-2-5-6地下排水工		3-2-3-29暗渠工	III-9
	10-2-5-7場所打水路工		3-2-3-29場所打水路工	III-9
	10-2-5-8排水工（小段排水・縦排水）		3-2-3-29側溝工	III-8
	10-2-5-9排水性補装用路肩排水工			III-56
第6節 縁石工	10-2-6-3縁石工		3-2-3-5縁石工	III-4
第7節 踏掛版工	10-2-7-4踏掛版工	コンクリート工		III-56
		ラバーシュー		III-56
		アンカーボルト		III-56
第8節 防護柵工	10-2-8-3路側防護柵工		3-2-3-8路側防護柵工	III-4
	10-2-8-4防止柵工		3-2-3-7防止柵工	III-4
	10-2-8-5ボックスビーム工		3-2-3-8路側防護柵工	III-4
	10-2-8-6車止めポスト工		3-2-3-7防止柵工	III-4
第9節 標識工	10-2-9-3小型標識工		3-2-3-6小型標識工	III-4
	10-2-9-4大型標識工	標識基礎工		III-56
		標識柱工		III-56
第10節 区画線工	10-2-10-2区画線工		3-2-3-9区画線工	III-5
第12節 道路付属施設工	10-2-12-4道路付属物工		3-2-3-10道路付属物工	III-5
	10-2-12-5ケーブル配管工			III-56
		ハンドホール		III-57
	10-2-12-6照明工	照明柱基礎工		III-57
第13節 橋梁付属物工	10-2-13-2伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	III-7

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第3章 橋梁下部				
第3節 工場製作工	10-3-3-2刃口金物製作工		3-2-12-1刃口金物製作工	III-39
	10-3-3-3鋼製橋脚製作工			III-57
	10-3-3-4アンカーフレーム製作工		3-2-12-8アンカーフレーム製作工	III-40
	10-3-3-5工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	III-40
第6節 橋台工	10-3-6-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10
	10-3-6-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	III-10
	10-3-6-5深礎工		3-2-4-6深礎工	III-10
	10-3-6-6オープケーソン基礎工		3-2-4-7オープケーソン基礎工	III-10
	10-3-6-7ニューマチックケーソン基礎工		3-2-4-8ニューマチックケーソン基礎工	III-11
	10-3-6-8橋台軀体工			III-57
第7節 R C 橋脚工	10-3-7-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10
	10-3-7-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	III-10
	10-3-7-5深礎工		3-2-4-6深礎工	III-9
	10-3-7-6オープケーソン基礎工		3-2-4-7オープケーソン基礎工	III-10
	10-3-7-7ニューマチックケーソン基礎工		3-2-4-8ニューマチックケーソン基礎工	III-9
	10-3-7-8鋼管矢板基礎工		3-2-4-9鋼管矢板基礎工	III-11
	10-3-7-9橋脚軀体工	張出式		III-57
		ラーメン式		III-57
第8節 鋼製橋脚工	10-3-8-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10
	10-3-8-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	III-10
	10-3-8-5深礎工		3-2-4-6深礎工	III-10
	10-3-8-6オープケーソン基礎工		3-2-4-7オープケーソン基礎工	III-10
	10-3-8-7ニューマチックケーソン基礎工		3-2-4-8ニューマチックケーソン基礎工	III-11
	10-3-8-8鋼管矢板基礎工		3-2-4-9鋼管矢板基礎工	III-11
	10-3-8-9橋脚フーチング工	I型・T型		III-57
		門型		III-57
	10-3-8-10橋脚架設工	I型・T型		III-58
		門型		III-58
第9節 護岸基礎工	10-3-8-11現場継手工			III-58
	10-3-8-12現場塗装工		3-2-3-31現場塗装工	III-8
第10節 矢板護岸工	10-3-9-3基礎工		3-2-4-3基礎工（護岸）	III-9
	10-3-9-4矢板工		3-2-3-4矢板工	III-4
	10-3-9-5笠コンクリート工		3-2-4-3基礎工（護岸）	III-9
第11節 法覆護岸工	10-3-10-4矢板工		3-2-3-4矢板工	III-4
第11節 法覆護岸工	10-3-11-2コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	III-11
	10-3-11-3護岸付属物工		6-1-7-4護岸付属物工	III-27
	10-3-11-4緑化ブロック工		3-2-5-4緑化ブロック工	III-12
	10-3-11-5環境護岸ブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	III-11

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第11節 法覆護岸工	10-3-11-6石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	III-12
	10-3-11-7法枠工		3-2-14-4法枠工	III-42
	10-3-11-8多自然型護岸工	巨石張り	3-2-3-26巨石張り、巨石積み	III-8
		巨石積み	3-2-3-26巨石張り、巨石積み	III-8
		かごマット	3-2-3-26かごマット	III-8
	10-3-11-9吹付工		3-2-14-3吹付工	III-41
	10-3-11-10植生工		3-2-14-2植生工	III-41
	10-3-11-11覆土工		1-2-3-5法面整形工	III-2
	10-3-11-12羽口工	じやかご	3-2-3-27じやかご	III-8
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	III-8
		かご枠	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	III-8
		連節ブロック張り	3-2-5-3連節ブロック張り	III-11
第12節 擁壁護岸工	10-3-12-3場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	III-42
	10-3-12-4プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	III-42
第4章 鋼橋上部				
第3節 工場製作工	10-4-3-3桁製作工		3-2-12-3桁製作工	III-39
	10-4-3-4検査路製作工		3-2-12-4検査路製作工	III-39
	10-4-3-5鋼製伸縮継手製作工		3-2-12-5鋼製伸縮継手製作工	III-39
	10-4-3-6落橋防止装置製作工		3-2-12-6落橋防止装置製作工	III-40
	10-4-3-7鋼製排水管製作工		3-2-12-10鋼製排水管製作工	III-40
	10-4-3-8橋梁用防護柵製作工		3-2-12-7橋梁用防護柵製作工	III-40
	10-4-3-9橋梁用高欄製作工			III-58
	10-4-3-10横断歩道橋製作工		3-2-12-3桁製作工	III-39
	10-4-3-11鋳造費		3-2-12-1鋳造費	III-38
	10-4-3-12アンカーフレーム製作工		3-2-12-8アンカーフレーム製作工	III-40
	10-4-3-13工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	III-40
第5節 鋼橋架設工	10-4-5-4架設工（クレーン架設）		3-2-13-1架設工（クレーン架設）	III-41
	10-4-5-5架設工（ケーブルクレーン架設）		3-2-13-1架設工（ケーブルクレーン架設）	III-41
	10-4-5-6架設工（ケーブルエレクション架設）		3-2-13-1架設工（ケーブルエレクション架設）	III-41
	10-4-5-7架設工（架設桁架設）		3-2-13-1架設工（架設桁架設）	III-41
	10-4-5-8架設工（送出し架設）		3-2-13-1架設工（送出し架設）	III-41
	10-4-5-9架設工（トラベラーケーン架設）		3-2-13-1架設工（トラベラーケーン架設）	III-41
	10-4-5-10支承工		6-4-9-10支承工	III-28
第6節 橋梁現場塗装工	10-4-6-3現場塗装工		3-2-3-31現場塗装工	III-9
第7節 床版工	10-4-7-2床版工		3-2-18-1床版・横組工	III-43

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第8節 橋梁付属物工	10-4-8-2伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	III-7
	10-4-8-3落橋防止装置工			III-58
	10-4-8-5地覆工		6-4-12-4地覆工	III-28
	10-4-8-6橋梁用防護柵工		6-4-12-5橋梁用防護柵工	III-28
	10-4-8-7橋梁用高欄工		6-4-12-6橋梁用高欄工	III-28
	10-4-8-8検査路工		6-4-12-7検査路工	III-29
第9節 歩道橋本体工	10-4-9-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	III-10
	10-4-9-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	III-10
	10-4-9-5橋脚フーチング工	I型	10-3-8-9橋脚フーチング工	III-57
		T型	10-3-8-9橋脚フーチング工	III-57
	10-4-9-6歩道橋架設工		3-2-13-1架設工（鋼橋）	III-41
第5章 コンクリート橋上部	10-4-9-7現場塗装工		3-2-3-31現場塗装工	III-9
第3節 工場製作工	10-5-3-2プレビーム用桁製作工		3-2-12-9プレビーム用桁製作工	III-40
	10-5-3-3橋梁用防護柵製作工		3-2-12-7橋梁用防護柵製作工	III-40
	10-5-3-4鋼製伸縮継手製作工		3-2-12-5鋼製伸縮継手製作工	III-39
	10-5-3-5検査路製作工		3-2-12-4検査路製作工	III-39
	10-5-3-6工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	III-40
	10-5-3-7鋳造費		3-2-12-1鋳造費	III-38
第5節 PC橋工	10-5-5-2プレテンション桁製作工（購入工）	けた橋	3-2-3-12プレテンション桁製作工（購入工）	III-5
		スラブ橋	3-2-3-12プレテンション桁製作工（購入工）	III-5
	10-5-5-3ポストテンション桁製作工		3-2-3-13ポストテンション桁製作工	III-5
	10-5-5-4プレキャストセグメント製作工（購入工）		3-2-3-14プレキャストセグメント製作工（購入工）	III-6
	10-5-5-5プレキャストセグメント主桁組立工		3-2-3-14プレキャストセグメント主桁組立工	III-6
	10-5-5-6支承工		6-4-9-10支承工	III-28
	10-5-5-7架設工（クレーン架設）		3-2-13-1架設工（クレーン架設）	III-41
	10-5-5-8架設工（架設桁架設）		3-2-13-1架設工（架設桁架設）	III-41
	10-5-5-9床版・横組工		3-2-18-1床版・横組工	III-43
	10-5-5-10落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	III-61
第6節 プレビーム桁橋工	10-5-6-2プレビーム桁製作工（現場）			III-58
	10-5-6-3支承工		6-4-9-10支承工	III-28
	10-5-6-4架設工（クレーン架設）		3-2-13-1架設工（クレーン架設）	III-41
	10-5-6-5架設工（架設桁架設）		3-2-13-1架設工（架設桁架設）	III-41
	10-5-6-6床版・横組工		3-2-18-1床版・横組工	III-43
	10-5-6-9落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	III-61
第7節 PCホロースラブ橋工	10-5-7-2架設支保工（固定）		3-2-13-1架設工	III-41

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第7節 PCホロースラブ橋工	10-5-7-3支承工		6-4-9-10支承工	III-28
	10-5-7-4PCホロースラブ製作工		3-2-3-15PCホロースラブ製作工	III-6
	10-5-7-5落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	III-61
第8節 RCホロースラブ橋工	10-5-8-2架設支保工（固定）		3-2-13-1架設工	III-41
	10-5-8-3支承工		6-4-9-10支承工	III-28
	10-5-8-4RC場所打ホロースラブ製作工		3-2-3-15PCホロースラブ製作工	III-6
	10-5-8-5落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	III-61
第9節 PC版桁橋工	10-5-9-2PC版桁製作工		3-2-3-15PCホロースラブ製作工	III-6
第10節 PC箱桁橋工	10-5-10-2架設支保工（固定）		3-2-13-1架設工	III-41
	10-5-10-3支承工		6-4-9-10支承工	III-28
	10-5-10-4PC箱桁製作工		3-2-3-16PC箱桁製作工	III-6
	10-5-10-5落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	III-61
第11節 PC片持箱桁橋工	10-5-11-2PC片持箱桁製作工		3-2-3-16PC箱桁製作工	III-6
	10-5-11-3支承工		6-4-9-10支承工	III-28
	10-5-11-4架設工（片持架設）		3-2-13-1架設工	III-41
第12節 PC押出し箱桁橋工	10-5-12-2PC押出し箱桁製作工		3-2-3-16PC押出し箱桁製作工	III-6
	10-5-12-3架設工（押出し架設）		3-2-13-1架設工	III-41
第13節 橋梁付属物工	10-5-13-2伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	III-7
	10-5-13-4地覆工		6-4-12-4地覆工	III-28
	10-5-13-5橋梁用防護柵工		6-4-12-5橋梁用防護柵工	III-28
	10-5-13-6橋梁用高欄工		6-4-12-6橋梁用高欄工	III-28
	10-5-13-7検査路工		6-4-12-7検査路工	III-29
第6章 トンネル（NATM）				
第4節 支保工	10-6-4-3吹付工			III-58
	10-6-4-4ロックボルト工			III-59
第5節 覆工	10-6-5-3覆工コンクリート工			III-59
	10-6-5-4側壁コンクリート工		10-6-5-3覆工コンクリート工	III-59
	10-6-5-5床版コンクリート工			III-59
第6節 インバート工	10-6-6-4インバート本体工			III-59
第7節 坑内付帯工	10-6-7-5地下排水工		3-2-3-29暗渠工	III-9
第8節 坑門工	10-6-8-4坑門本体工			III-59
	10-6-8-5明り巻工			III-60
第11章 共同溝				
第3節 工場製作工	10-11-3-3工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	III-40
第6節 現場打構築工	10-11-6-2現場打軸体工			III-60
	10-11-6-4カラー継手工			III-60

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 現場打構築工	10-11-6-5防水工	防水		III-60
		防水保護工		III-60
		防水壁		III-60
第7節 プレキャスト構築工	10-11-7-2プレキャスト躯体工			III-60
第12章 電線共同溝				
第5節 電線共同溝工	10-12-5-2管路工（管路部）			III-61
	10-12-5-3プレキャストボックス工（特殊部）			III-61
	10-12-5-4現場打ちボックス工（特殊部）			III-61
第6節 付帯設備工	10-12-6-2ハンドホール工			III-61
第13章 情報ボックス工				
第3節 情報ボックス工	10-13-3-3管路工（管路部）		10-12-5-2管路工（管路部）	III-61
第4節 付帯設備工	10-13-4-2ハンドホール工		10-12-6-2ハンドホール工	III-61
第14章 道路維持				
第4節 輔装工	10-14-4-3路面切削工		3-2-6-15路面切削工	III-35
	10-14-4-4舗装打換え工		3-2-6-16舗装打換え工	III-35
	10-14-4-5切削オーバーレイ工			III-61
	10-14-4-6オーバーレイ工		3-2-6-17オーバーレイ工	III-35
	10-14-4-7路上再生工			III-61
	10-14-4-8薄層カラー舗装工		3-2-6-13薄層カラー舗装工	III-33
	10-14-4-11グルービング工			III-61
第5節 排水構造物工	10-14-5-3側溝工		3-2-3-29側溝工	III-8
	10-14-5-4管渠工		3-2-3-29側溝工	III-8
	10-14-5-5集水枡・マンホール工		3-2-3-30集水枡工	III-9
	10-14-5-6地下排水工		3-2-3-29暗渠工	III-9
	10-14-5-7場所打水路工		3-2-3-29場所打水路工	III-9
	10-14-5-8排水工		3-2-3-29側溝工	III-8
第6節 防護柵工	10-14-6-3路側防護柵工		3-2-3-8路側防護柵工	III-4
	10-14-6-4防止柵工		3-2-3-7防止柵工	III-4
	10-14-6-5ボックスビーム工		3-2-3-8路側防護柵工	III-4
	10-14-6-6車止めポスト工		3-2-3-7防止柵工	III-4
第7節 標識工	10-14-7-3小型標識工		3-2-3-6小型標識工	III-4
	10-14-7-4大型標識工		10-2-9-4大型標識工	III-56
第8節 道路付属施設工	10-14-8-4道路付属物工		3-2-3-10道路付属物工	III-5
	10-14-8-5ケーブル配管工		10-2-12-5ケーブル配管工	III-56
	10-14-8-6照明工		10-2-12-6照明工	III-57
第10節 摊壁工	10-14-10-3場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	III-42

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第10節 摊壁工	10-14-10-4プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	III-42
第11節 石・ブロック積（張）工	10-14-11-3コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	III-11
	10-14-11-4石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	III-12
第12節 カルバート工			10-1-9-6場所打函渠工	III-55
	10-14-12-5プレキャストカルバート工		3-2-3-28プレキャストカルバート工	III-8
第13節 法面工	10-14-13-2植生工		3-2-14-2植生工	III-41
	10-14-13-3法面吹付工		3-2-14-3吹付工	III-41
	10-14-13-4法枠工		3-2-14-4法枠工	III-42
	10-14-13-6アンカー工		3-2-14-6アンカー工	III-42
	10-14-13-7かご工	じやかご	3-2-3-27じやかご	III-8
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	III-8
第15節 橋梁付属物工	10-14-15-2伸縮継手工		3-2-3-24伸縮装置工	III-7
	10-14-15-4地覆工		6-4-12-4地覆工	III-28
	10-14-15-5橋梁用防護柵工		6-4-12-5、6橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	III-28
	10-14-15-6橋梁用高欄工		6-4-12-5、6橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	III-28
	10-14-15-7検査路工		6-4-12-7検査路工	III-29
第17節 現場塗装工	10-14-17-6コンクリート面塗装工		3-2-3-11コンクリート面塗装工	III-5
第16章 道路修繕				
第3節 工場製作工	10-16-3-4桁補強材製作工			III-61
	10-16-3-5落橋防止装置製作工		3-2-12-6落橋防止装置製作工	III-40
第5節 輸装工	10-16-5-3路面切削工		3-2-6-15路面切削工	III-35
	10-16-5-4輸装打換え工		3-2-6-16輸装打換え工	III-35
	10-16-5-5切削オーバーレイ工		10-14-4-5切削オーバーレイ工	III-61
	10-16-5-6オーバーレイ工		3-2-6-17オーバーレイ工	III-35
	10-16-5-7路上再生工		10-14-4-7路上再生工	III-61
	10-16-5-8薄層カラー輸装工		3-2-6-13薄層カラー輸装工	III-33
第6節 排水構造物工	10-16-6-3側溝工		3-2-3-29側溝工	III-8
	10-16-6-4管渠工		3-2-3-29側溝工	III-8
	10-16-6-5集水柵・マンホール工		3-2-3-30集水柵工	III-9
	10-16-6-6地下排水工		3-2-3-29暗渠工	III-9
	10-16-6-7場所打水路工		3-2-3-29場所打水路工	III-9
	10-16-6-8排水工		3-2-3-29側溝工	III-8
第7節 縁石工	10-16-7-3縁石工		3-2-3-5縁石工	III-4
第8節 防護柵工	10-16-8-3路側防護柵工		3-2-3-8路側防護柵工	III-4
	10-16-8-4防止柵工		3-2-3-7防止柵工	III-4
	10-16-8-5ボックスビーム工		3-2-3-8路側防護柵工	III-4
	10-16-8-6車止めポスト工		3-2-3-7防止柵工	III-4

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第9節 標識工	10-16-9-3小型標識工		3-2-3-6小型標識工	III-4
	10-16-9-4大型標識工		10-2-9-4大型標識工	III-56
第10節 区画線工	10-16-10-2区画線工		3-2-3-9区画線工	III-5
第12節 道路付属施設工	10-16-12-4道路付属物工		3-2-3-10道路付属物工	III-5
	10-16-12-5ケーブル配管工		10-2-12-5ケーブル配管工	III-56
	10-16-12-6照明工		10-2-12-6照明工	III-57
第14節 擁壁工	10-16-14-3場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	III-42
	10-16-14-4プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	III-42
第15節 石・ブロック積（張）工	10-16-15-3コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	III-11
	10-16-15-4石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	III-12
第16節 カルバート工	10-16-16-4場所打函渠工		10-1-9-6場所打函渠工	III-55
	10-16-16-5プレキャストカルバート工		3-2-3-28プレキャストカルバート工	III-8
第17節 法面工	10-16-17-2植生工		3-2-14-2植生工	III-41
	10-16-17-3法面吹付工		3-2-14-3吹付工	III-41
	10-16-17-4法枠工		3-2-14-4法枠工	III-42
	10-16-17-6アンカー工		3-2-14-6アンカー工	III-42
	10-16-17-7かご工	じやかご	3-2-3-27じやかご	III-8
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	III-8
第18節 落石雪害防止工	10-16-18-4落石防止網工		10-1-11-4落石防止網工	III-55
	10-16-18-5落石防護柵工		10-1-11-5落石防護柵工	III-55
	10-16-18-6防雪柵工		10-1-11-6防雪柵工	III-55
	10-16-18-7雪崩予防柵工		10-1-11-7雪崩予防柵工	III-55
第20節 鋼桁工	10-16-20-3鋼桁補強工		10-16-3-4桁補強材製作工	III-61
第21節 橋梁支承工	10-16-21-3鋼橋支承工		6-4-9-10支承工	III-28
	10-16-21-4P C橋支承工		6-4-9-10支承工	III-28
第22節 橋梁付属物工	10-16-22-4落橋防止装置工			III-61
	10-16-22-6地覆工		6-4-12-4地覆工	III-28
	10-16-22-7橋梁用防護柵工		6-4-12-5橋梁用防護柵工	III-28
	10-16-22-8橋梁用高欄工		6-4-12-6橋梁用高欄工	III-28
	10-16-22-9検査路工		6-4-12-7検査路工	III-29
第25節 現場塗装工	10-16-25-3橋梁塗装工		3-2-3-31現場塗装工	III-9
	10-16-25-6コンクリート面塗装工		3-2-3-11コンクリート面塗装工	III-5

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
1 共 通 編	2 土 工	3 河 川 ・ 海 岸 ・ 砂 防 土 工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	1-2-3-2
						法長 ※右のいづれか で撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 〔掘削後〕 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」による場合は 1工事に1回 〔掘削後〕		・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
							「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。		
1 共 通 編	2 土 工	3 河 川 ・ 海 岸 ・ 砂 防 土 工	3		盛土工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	代表箇所 各1枚	1-2-3-3
						締固め状況	「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要		・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
						法長 幅 ※右のいづれか で撮影する。	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕 200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」による場合は 1工事に1回 〔施工後〕		
							「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	4		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	1-2-3-4
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔仕上げ時〕	代表箇所各1枚	1-2-3-5
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	6		堤防天端工	厚さ 幅	200mに1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	1-2-3-6
1 共通編	2 土工	4 道路土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所各1枚	1-2-4-2
						法長 ※右のいづれか で撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 〔掘削後〕		・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
						「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」による場合は 1工事に1回 〔掘削後〕	「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。」		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
1 共通編	2 土工	4 道路 土工	3 4		路体盛土工 路床盛土工	卷出し厚 締固め状況 法長 幅 ※右のいずれか で撮影する。	200mに1回 〔卷出し時〕	代表箇所 各1枚	1-2-4-3
							「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要		・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
							転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕		
							200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
							「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」による場合は 1工事に1回 〔施工後〕		
1 共通編	2 土工	4 道路 土工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔仕上げ時〕	代表箇所 各1枚	1-2-4-5
1 共通編	3 無筋、 鉄筋 コンクリート	7 鉄筋工	4	1	組立て	平均間隔 かぶり	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)	代表箇所 各1枚	1-3-7-4
							コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)		
1 共通編	3 無筋、 鉄筋 コンクリート	7 鉄筋工	4	2	組立て ※新設のコンクリート構造物の内、 橋梁上部工事と下部工事	非破壊試験 (電磁誘導法、 電磁波レーダ法)	試験毎に1回 〔試験実施中〕	代表箇所各1枚[試験種別毎]	1-3-7-4

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	4		矢板工〔指定仮設・任意仮設は除く〕 (鋼矢板) (軽量鋼矢板) (コンクリート矢板) (広幅鋼矢板) (可とう鋼矢板)	根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前後〕	代表箇所各1枚	3-2-3-4
						変位	40m又は1施工箇所に1回 〔打込後〕		
						数量	全数量〔打込後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	5		縁石工(縁石・アスカーブ)	出来ばえ	種別毎に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-5
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	6		小型標識工	基礎幅 基礎高さ 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-6
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	7		防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-7
						パイプ取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	8	1	路側防護柵工(ガードレール)	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-8
						ビーム取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	8	2	路側防護柵工(ガードケーブル)	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-8
						ケーブル取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	9		区画線工	材料使用量 出来ばえ	全数量〔施工前後〕 施工日に1回 〔施工前後〕	不要	3-2-3-9
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	10		道路付属物工 (視線誘導標) (距離標)	高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-10
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	11		コンクリート面塗装工	材料使用量 (塗料缶) 素地調整状況 (塗替) 塗装状況	全数量〔使用前後〕 スパン毎、部材別 〔施工前後〕 各層毎に1回 〔塗装後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-11
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	12	1	プレテンション桁製作工(購入工) (けた橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-12
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	12	2	プレテンション桁製作工(購入工) (スラブ橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-12
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	13		ポストテンション桁製作工	シース、PC鋼材 配置状況 幅(上) 幅(下) 高さ 中詰め及びグラ ウト状況	桁毎に1回 〔打設前〕 桁毎に1回 〔型枠取外後〕 1スパンに1回 〔施工時〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-13

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	14	1	プレキャストセグメント製作工 (購入工)	断面の外形寸法	1スパンに1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-14
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	14	2	プレキャストセグメント主桁組立工	組立状況	1スパンに1回 〔組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-14
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	15		PCホロースラブ製作工	シース、PC鋼材 配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-15
						幅 厚さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕		
						中詰め及びグラ ウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	16	1	PC箱桁製作工	シース、PC鋼材 配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-16
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕		
						内空幅 内空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕		
						中詰め及びグラ ウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	16	2	PC押出し箱桁製作工	シース、PC鋼材 配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-16
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕		
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕		
						中詰め及びグラ ウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	17		根固めブロック工	数量	全数量〔製作後〕	代表箇所各1枚	3-2-3-17
						ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回〔製作後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	18		沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	3-2-2-18
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	19		捨石工	幅	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	3-2-3-19
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	22		階段工	幅 高さ 長さ	1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	3-2-3-22
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	24	1	伸縮装置工(ゴムジョイント)	設置状況	1スパンに1回〔設置後〕	代表箇所各1枚	3-2-3-24
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	24	2	伸縮装置工(鋼製フィンガージョイント)	設置状況	1スパンに1回〔設置後〕	代表箇所各1枚	3-2-3-24

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	26	1	多自然型護岸工 (巨石張り、巨石積み)	胴込裏込厚	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-26
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	26	2	多自然型護岸工 (かごマット)	高さ 法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-26
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	27	1	羽口工 (じやかご)	法長 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-27
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	27	2	羽口工 (ふとんかご、かご枠)	高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-27
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	28		プレキャストカルバート工 (プレキャストボックス工) (プレキャストパイプ工)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-28
						※幅 ※高さ	200m又は1施工箇所に1回 (※印は場所打ちのある場合) 〔埋戻し前〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	29	1	側溝工 (プレキャストU型側溝) (L型側溝) (自由勾配側溝) (管渠)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	不要	3-2-3-29

撮影箇所一覧表（出来形管理）
【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	29	2	場所打水路工	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-29
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	29	3	暗渠工	幅 深さ	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	不要	3-2-2-29
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	30		集水柵工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	不要	3-2-3-30
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	31		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-31
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	1		一般事項 (切込砂利) (碎石基礎工) (割ぐり石基礎工) (均しコンクリート)	幅 厚さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	3-2-4-1
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	3	1	基礎工護岸(現場打)	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	3-2-4-3

撮影箇所一覧表（出来形管理）
【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	3	2	基礎工護岸(プレキャスト)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-4-3
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	4		既製杭工 (既製コンクリート杭) (鋼管杭) (H鋼杭)	偏心量	1施工箇所に1回 〔打込後〕	代表箇所 各1枚	3-2-4-4
						根入長	1施工箇所に1回 〔打込前〕		
						数量	全数量〔打込後〕		
						杭頭処理状況	1施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	5		場所打杭工	根入長	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-4-5
						偏心量	1施工箇所に1回 〔打込後〕		
						数量、杭径	全数量 杭頭余盛部の撤去 前、杭頭処理後		
						杭頭処理状況	1施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕		
						鉄筋組立状況	1施工箇所に1回 〔組立後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	6		深礎工	根入長	全数量〔掘削後〕	代表箇所 各1枚	3-2-4-7
						偏心量 数量、基礎径	全数量〔施工後〕		
						ライナープレート 設置状況	1施工箇所に1回 〔掘削後〕		
						土質	土質の変わる毎に1回 〔掘削中〕		
						鉄筋組立状況	全数量〔組立後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	7		オープンケーソン基礎工	沓	1基に1回 〔据付後〕	全枚数	3-2-4-7
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロットに1回 〔設置後及び型枠取外し後〕		
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	8		ニューマチックケーソン基礎工	沓	1基に1回 〔据付後〕	全枚数	3-2-4-8
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロットに1回 〔設置後及び型枠取外し後〕		
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	9		鋼管矢板基礎工	沓	1基に1回 〔据付後〕	全枚数	3-2-4-9
						根入長 偏心量 鉄筋組立状況	1基に1回 〔設置後〕		
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	3	1	コンクリートブロック工 (コンクリートブロック積) (コンクリートブロック張り)	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-5-3
						法長 厚さ (ブロック積張)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	3	2	コンクリートブロック工(連節ブロック張り)	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	代表箇所各1枚	3-2-5-3

撮影箇所一覧表（出来形管理）
【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	3	3	コンクリートブロック工(天端保護ブロック)	幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	3-2-5-3
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	4		緑化ブロック工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-5-4
						法長 厚さ(ブロック)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回		
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	5		石積(張)工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-5-5
						法長 厚さ(石積・張)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	1	アスファルト舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7 2		アスファルト舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	3	アスファルト舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	4	アスファルト舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	1,000m ² に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）
【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	5	アスファルト舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ハンブリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	6	アスファルト舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回〔実施中〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	1	半たわみ性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	2	半たわみ性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	3	半たわみ性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕		代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	4	半たわみ性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕		代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	5	半たわみ性舗装工(基層工)	整正状況 タックコート、プライムコート	400mに1回 〔整正後〕 各層毎に1回 〔散布時〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	6	半たわみ性舗装工(表層工)	整正状況 タックコート、プライムコート 浸透性ミルク注入状況 平坦性	400mに1回 〔整正後〕 各層毎に1回 〔散布時〕 400mに1回 〔注入時〕 1工事1回 〔実施中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	1	排水性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況 厚さ 幅	各層毎400mに1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回 〔整正後〕 各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕 各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9 2		排水性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編 土木工事共通編	章 2	節 一般施工	条 6	枝番 9	工種 排水性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	写真管理項目			摘要 3-2-6-9
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	3					敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	4	排水性舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	5	排水性舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	6	排水性舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	1	透水性舗装工 路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	2	透水性舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-10
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	1	グースアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-11
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	2	グースアスファルト舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-11
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	3	グースアスファルト舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-11
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	1	コンクリート舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	2	コンクリート舗装工(粒度調整路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	3	コンクリート舗装工(セメント(石灰・瀝青)安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	4	コンクリート舗装工(アスファルト 中間層)	厚さ	1,000 m ² に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真 不要 ただし、「TS等光波方式を用 いた出来形管理要領(舗装工 事編)(案)」、「地上型レー ザースキャナーを用いた出来 形管理要領(舗装工事編) (案)」、「地上移動体搭載型 レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)(案)」、「TS(ノンプリズム 方式)を用いた出来形管理要 領(舗装工事編)(案)」により 「厚さあるいは標高較差」を管 理する場合は各層毎1工事に 1回 〔整正後〕	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用 いた出来形管理要領(舗装工 事編)(案)」、「地上型レー ザースキャナーを用いた出来 形管理要領(舗装工事編) (案)」、「地上移動体搭載型 レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)(案)」、「TS(ノンプリズム 方式)を用いた出来形管理要 領(舗装工事編)(案)」による 場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用 いた出来形管理要領(舗装工 事編)(案)」、「地上型レー ザースキャナーを用いた出来 形管理要領(舗装工事編) (案)」、「地上移動体搭載型 レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)(案)」、「TS(ノンプリズム 方式)を用いた出来形管理要 領(舗装工事編)(案)」による 場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	5	コンクリート舗装工(コンクリート舗装版工)	石粉、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						スリップバー、 タイバー寸法、 位置	80mに1回 〔据付後〕		
						鉄網寸法 位置	80mに1回 〔据付後〕		
						平坦性	1工事に1回〔実施中〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						目地段差	1工事に1回		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	6	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	7	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	8	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) セメント(石灰・瀝青)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	1,000 m ² に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	9	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) アスファルト中間層	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	10	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工)	敷均し厚さ 転圧状況	400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	11	コンクリート舗装工(連続鉄筋コンクリート舗装工)	石粉、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						鉄筋寸法、位置	80mに1回 〔据付後〕		
						横膨張目地部 ダウェルバー寸法、位置	1施工箇所に1回 〔据付後〕		
						縦そり突合せ 目地部・縦そり ダミー目地部タ イバー寸法、位 置	80mに1回 〔据付後〕		
						平坦性	1工事に1回〔実施中〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 〔スリップフォーム工法の 場合は打設前後〕 ただし、「TS等光波方式を用 いた出来形管理要領(舗装工 事編)(案)」、「地上型レ ーザースキャナーを用いた出 来形管理要領(舗装工事編) (案)」、「地上移動体搭載型 レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事編) (案)」、「TS(ノンプリズム 方式)を用いた出来形管理要 領(舗装工事編)(案)」により 「厚さあるいは標高較差」を管 理する場合は各層毎1工事に 1回 〔整正後〕		
						目地段差	1工事に1回		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	1	薄層カラー舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	2	薄層カラー舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	3	薄層カラー舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	1,000 m ² に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	4	薄層カラー舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	5	薄層カラー舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所各1枚	3-2-6-13
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						厚さ	1,000m ² に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	1	ブロック舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	2	ブロック舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	3	ブロック舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	4	ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	5	ブロック舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	15		路面切削工	幅 厚さ(基準高)	1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は1工事に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-15
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	16		舗装打換え工	幅 延長 厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-16
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	17		オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-17
						タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						整正状況	400mに1回 〔施工後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	2		路床安定処理工	施工厚さ 幅	40mに1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-2
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	3		置換工	置換厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-3
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	5		パイルネット工	厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-5
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	6		サンドマット工	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-6
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	7		バーチカルドレン工 (サンドドレン工) (ペーパードレン工) (袋詰式サンドドレン工) 締固め改良工 (サンドコンパクションパイプ工)	打込長さ 出来ばえ	200m ² 又は1施工箇所に1回 〔打込み前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-7
			8			杭径 位置・間隔	200m ² 又は1施工箇所に1回 〔打込後〕		
						砂の投入量	全数量〔打込前後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	9	1	固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイプ工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所に1回 〔打込後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-9
						深度	1施工箇所に1回 〔打込前後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）
【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	9	2	固結工 (中層混合処理)	施工厚さ 幅	1,000m ³ ～4,000m ³ につき1回、又は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1回。 〔施工厚さ 施工中〕 〔幅 施工後〕	代表箇所各1枚	3-2-7-9
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前〕	代表箇所各1枚	3-2-10-5
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	2	土留・仮締切工(アンカーアー工)	削孔深さ	1施工箇所に1回 〔削孔後〕	代表箇所各1枚	3-2-10-5
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	3	土留・仮締切工(連節ブロック張り工)	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	代表箇所各1枚	3-2-10-5
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	4	土留・仮締切工(締切盛土)	天端幅 法長	250m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	3-2-10-5
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	5	土留・仮締切工(中詰盛土)	出来ばえ	250m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	3-2-10-5

撮影箇所一覧表（出来形管理）
【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	9		地中連続壁工(壁式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-9
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	10		地中連続壁工(柱列式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-10
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	22		法面吹付工		第3編2-14-3吹付工に準 ずる		3-2-10-22
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	1	1	鋳造費(金属支承工)	製作状況	適宜　〔製作中〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	1	2	鋳造費(大型ゴム支承工)	製作状況	適宜　〔製作中〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	1	3	仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
						製作状況	適宜　〔製作中〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	1	4	刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	3	1	桁製作工(仮組立による検査を実施する場合) (シミュレーション仮組立検査を行なう場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-3 ※シミュレーション仮組立検査の場合は仮組立寸法を省略
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	3	2	桁製作工(仮組立検査を実施しない場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-3
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	3	3	桁製作工(鋼製堰堤製作工(仮組立時))	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1基に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-3
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	4		検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-4
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	5		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-5
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	6		落橋防止装置製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-6
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	7		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-7
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	8		アンカーフレーム製作工	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-8
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	9		プレビーム用桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-9
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	10		鋼製排水管製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-10
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	11		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量　〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-11
						素地調整状況 (塗替)	部材別　〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）
【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	13 橋梁架設工	1		架設工 (クレーン架設) (ケーブルクレーン架設) (ケーブルエレクション架設) (架設桁架設) (送出し架設) (トラベラークレーン架設)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所各1枚	3-2-13-1
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	2	1	植生工 (種子散布工) (張芝工) (筋芝工) (市松芝工) (植生シート工、植生マット工) (植生筋工) (人工張芝工) (植生穴工)	材料使用量 土羽土の厚さ 法長	1工事に1回 〔混合前〕 200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕 200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	3-2-14-2
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	2	2	植生工 (植生基材吹付工) (客土吹付工)	清掃状況 ラス鉄網の重ね合せ寸法 厚さ(検測孔) 法長 材料使用量	200m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕 200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕 200m ² 又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕 200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 1工事に1回 〔混合前〕	代表箇所各1枚	3-2-14-2
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	3		吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況 ラス鉄網の重ね合せ寸法 法長 厚さ(検測孔)	200m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕 200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕 200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 200m ² 又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕	代表箇所各1枚	3-2-14-3

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長、 幅、 高さ、 枠中心間隔	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-4
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	4	2	法枠工(プレキャスト法枠工)	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-4
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	6		アンカー工	削孔深さ	1施工箇所に1回 〔削孔後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-6
						配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	1		場所打擁壁工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-1
						厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	2		プレキャスト擁壁工	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-2
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	3		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	高さ 鉛直度	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-3

撮影箇所一覧表（出来形管理）
【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	4		井桁ブロック工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-4
						法長 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	16 浚渫工	1		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (グラブ船) (バックホウ浚渫船)	運転状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-16-1
3 土木工事共通編	2 一般施工	18 床版工	1		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効 高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 〔打設前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-18-1

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第6編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	1 築堤・護岸	7 法覆護岸工	4		護岸付属物工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-1-7-4
6 河川編	1 築堤・護岸	10 水制工	8		杭出し水制工	径 杭長	1施工箇所に1回 〔打込み前〕	代表箇所 各1枚	6-1-10-8
						幅 方向	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
6 河川編	1 築堤・護岸	13 光ケーブル配管工	3		配管工	配管状況	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	6-1-13-3
6 河川編	1 築堤・護岸	13 光ケーブル配管工	4		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	6-1-13-4
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管本体工	6	1	函渠工(本体工)	厚さ 幅 内空幅 内空高	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6-3-5-6
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管本体工	6	2	函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鉄管)	据付状況	120m又は1施工箇所に1回 〔巻立前〕	不要	6-3-5-6
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管本体工	7		翼壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6-3-5-7

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第6編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	3 樋門・ 樋管本体工	5 樋門・ 樋管本体工	8		水叩工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6-3-5-8
6 河川編	4 水門	6 水門本体工	7 8 9 10 11		床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 胸壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6-4-6-7
6 河川編	4 水門	9 鋼管理橋上部工	10	1	支承工(鋼製支承)	支承取付状況	1スパンに1回 〔取付後〕	代表箇所 各1枚	6-4-9-10
6 河川編	4 水門	9 鋼管理橋上部工	10	2	支承工(ゴム支承)	支承取付状況	1スパンに1回 〔取付後〕	代表箇所 各1枚	6-4-9-10
6 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工〇 鋼管理橋〇	4		地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-4-12-4
6 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工〇 鋼管理橋〇	5 6		橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-4-12-5

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第6編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工〇鋼管理橋〇	7		検査路工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-4-12-7
6 河川編	5 堰	6 可動堰本体工	13 14		閘門工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ 延長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-5-6-13 6-5-6-14
6 河川編	5 堰	7 固定堰本体工	8 9 10		堰本体工 水叩工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-5-7-8 6-5-7-9 6-5-7-10
6 河川編	5 堰	8 魚道工	3		魚道本体工	厚さ 幅 高さ	200m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-5-8-3
6 河川編	5 堰	9 管理橋橋台工	2		管理橋橋台工	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-5-9-2
6 河川編	6 排水機場	4 機場本体工	6		本体工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-6-4-6
6 河川編	6 排水機場	4 機場本体工	7		燃料貯油槽工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	適宜	6-6-4-7
6 河川編	6 排水機場	5 沈砂池工	7		コンクリート床版工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-6-5-7

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第6編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	7 床止め・床固め	4 床止め工	6	1	本体工(床固め本体工)	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-7-4-6
6 河川編	7 床止め・床固め	4 床止め工	8	1	水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-7-4-8
6 河川編	7 床止め・床固め	5 床固め工	6		側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-7-5-6

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第7編 河川海岸編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	5 護岸 基礎工	5		場所打コンクリート工	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外後〕	代表箇所 各1枚	7-1-5-5
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	5 護岸 基礎工	6		海岸コンクリートブロック工	数量	全数量〔製作後〕	代表箇所 各1枚	7-1-5-6
						ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕		
						据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	6 護岸 工	4		海岸コンクリートブロック工	数量	全数量〔製作後〕	代表箇所 各1枚	7-1-6-4
						ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔施工後〕		
						法長 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	6 護岸 工	5		コンクリート被覆工	法長 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-1-6-5
						裏込材厚	40m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕		
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	8 天端 被覆工	2		コンクリート被覆工	幅 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-1-8-2
						基礎厚	40m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕		
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	9 波返工	3		波返工	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-1-9-3
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	4 突堤 基礎工	4		捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-2-4-4
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	4 突堤 基礎工	5		吸出し防止工	幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-2-4-5

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第7編 河川海岸編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
7 河川 海岸 編	2 突堤 ・人工 岬	5 突堤 本体工	2		捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-2
7 河川 海岸 編	2 突堤 ・人工 岬	5 突堤 本体工	5		海岸コンクリートブロック工	数量	全数量 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-5
						ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕		
						天端幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
7 河川 海岸 編	2 突堤 ・人工 岬	5 突堤 本体工	9		石碎工	厚さ 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-9
						間詰石状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
7 河川 海岸 編	2 突堤 ・人工 岬	5 突堤 本体工	10		場所打コンクリート工	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-10
7 河川 海岸 編	2 突堤 ・人工 岬	5 突堤 本体工	11	1	ケーソン工(ケーソン工製作)	壁厚 幅 高さ 長さ 底版厚さ フーチング高さ	1基に1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-11
7 河川 海岸 編	2 突堤 ・人工 岬	5 突堤 本体工	11	2	ケーソン工(ケーソン工据付)	据付状況	1施工箇所に1回 〔据付後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-11
7 河川 海岸 編	2 突堤 ・人工 岬	5 突堤 本体工	11	3	ケーソン工(突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	厚さ 幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-11
7 河川 海岸 編	2 突堤 ・人工 岬	5 突堤 本体工	12	1	セルラー工(セルラー工製作)	壁厚 幅 高さ	1基に1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-12

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第7編 河川海岸編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	12	2	セルラー工(セルラー工据付)	据付状況	1施工箇所に1回 〔据付後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-12
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	12	3	セルラー工(突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	厚さ 幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-12
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	6 根固め工	2		捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-2-6-2
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	6 根固め工	3		根固めブロック工	数量	全数量〔製作後〕	代表箇所 各1枚	7-2-6-3
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	7 消波工	3			ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕		
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	7 消波工	3		消波ブロック工	数量	全数量〔製作後〕	代表箇所 各1枚	7-2-7-3
7 河川海岸編	3 海域堤防 （人工リーフ、離岸堤、潜堤）	3 海域堤基盤工	3			ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕		
7 河川海岸編	3 海域堤防 （人工リーフ、離岸堤、潜堤）	3 海域堤基盤工	3		捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-3-3-3

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第8編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
8 砂 防 編	1 砂 防 堰 堤	3 工 場 製 作 工	4		鋼製堰堤仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	8-1-3-4
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
8 砂 防 編	1 砂 防 堰 堤	8 コ ン クリ ー ト 堰 堤 工	4		コンクリート堰堤本体工	骨材採取製造 コンクリート製造 運搬	月に1回 〔施工中〕	各月1枚	8-1-8-4
						打継目処理 打込・養生	4リフトに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
8 砂 防 編	1 砂 防 堰 堤	8 コ ン クリ ー ト 堰 堤 工	6		コンクリート側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-8-6
8 砂 防 編	1 砂 防 堰 堤	8 コ ン クリ ー ト 堰 堤 工	8		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-8-8
8 砂 防 編	1 砂 防 堰 堤	9 鋼 製 堰 堤 工	5	1	鋼製堰堤本体工(不透過型)	長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-9-5
8 砂 防 編	1 砂 防 堰 堤	9 鋼 製 堰 堤 工	5	2	鋼製堰堤本体工(透過型)	堤長 堤幅 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-9-5
8 砂 防 編	1 砂 防 堰 堤	9 鋼 製 堰 堤 工	6		鋼製側壁工	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-9-6

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第8編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
8 砂 防 編	2 流 路	5 床 固 め 工	8		魚道工	幅 高さ 厚さ	200m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-2-5-8
8 砂 防 編	3 斜 面 対 策	6 山 腹 水 路 工	4		山腹明暗渠工	厚さ 幅 高さ 深さ	120m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	不要	8-3-6-4
8 砂 防 編	3 斜 面 対 策	7 地 下 水 排 除 工	4		集排水ボーリング工	削孔深さ 配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	8-3-7-4
8 砂 防 編	3 斜 面 対 策	7 地 下 水 排 除 工	5		集水井工	偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	8-3-7-5
8 砂 防 編	3 斜 面 対 策	9 抑 止 杭 工	6		合成杭工	偏心量	1施行箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-3-9-6
						数量	全数量　〔打込後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第9編 ダム編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
9 ダム 編	1 コンクリート ダム	4 ダム コンクリート 工			コンクリートダム工(本体)	天端幅 ジョイント間隔 リフト高 堤幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9-1-4
9 ダム 編	1 コンクリート ダム	4 ダム コンクリート 工			コンクリートダム工(水叩)	ジョイント間隔 幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9-1-4
						打継目処理	奇数ブロック毎に岩着部中間 リフトに1回		
9 ダム 編	1 コンクリート ダム	4 ダム コンクリート 工			コンクリートダム工(副ダム)	ジョイント間隔 リフト高 堤幅 堤長	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9-1-4
9 ダム 編	1 コンクリート ダム	4 ダム コンクリート 工			コンクリートダム工(導流壁)	ジョイント間隔 リフト高 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9-1-4
9 ダム 編	2 フィル ダム	4 盛立 工	5		コアの盛立	外側境界線	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9-2-4-5
9 ダム 編	2 フィル ダム	4 盛立 工	6		フィルターの盛立	外側境界線 盛立幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9-2-4-6

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第9編 ダム編】

編 番	章	節	条	枝 番	工 種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
9 ダム 編	2 ダム 編	2 ダム 編	4 ダム 編	2 ダム 編	ロックの盛立	外側境界線	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9-2-4-7
9 ダム 編	2 ダム 編	2 ダム 編	2 ダム 編	2 ダム 編	フィルダム(洪水吐)	ジョイント間隔 厚さ 幅 リフト高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9-2
9 ダム 編	3 ダム 編	3 ダム 編	3 ダム 編	3 ダム 編	ボーリング工	ボーリング状況 水押テスト状況 グラウト状況 深度 配置誤差	ブロック毎に1回 〔施工中〕	適宜	9-3-3
						コア	地質変化毎全数量 〔抜取後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第10編 道路編】

編 道 路 編	章 道 路 改 良	節 道 路 製 作 工	条 3 工 場 製 作 工	枝 番 2	工 種 遮音壁支柱製作工	写真管理項目			摘要 10-1-3-2
						撮影項目 部材長	撮影頻度[時期] 1施工箇所に1回 〔製作後〕	提出頻度 代表箇所各1枚	
10 道 路 編	1 道 路 改 良	9 カ ル バ ー ト 工	6		場所打函渠工	厚さ 幅(内空) 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所各1枚	10-1-9-6
10 道 路 編	1 道 路 改 良	11 落 石 雪 害 防 止 工	4		落石防止網工	幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	10-1-11-4
10 道 路 編	1 道 路 改 良	11 落 石 雪 害 防 止 工	5		落石防護柵工	高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	10-1-11-5
10 道 路 編	1 道 路 改 良	11 落 石 雪 害 防 止 工	6		防雪柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	10-1-11-6
10 道 路 編	1 道 路 改 良	11 落 石 雪 害 防 止 工	7		雪崩予防柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ アンカー長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	10-1-11-7
10 道 路 編	1 道 路 改 良	12 遮 音 壁 工	4		遮音壁基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	適宜	10-1-12-5
10 道 路 編	1 道 路 改 良	12 遮 音 壁 工	5		遮音壁本体工	支柱間隔 支柱ずれ 支柱倒れ 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	10-1-12-5

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第10編 道路編】

編 道 路 編	章 2 舗 装	節 4 舗 装 工	条 4	枝 番	工 種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道 路 編	2 舗 装	4 舗 装 工			歩道路盤工 取合舗装路盤工 路肩舗装路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	10-2-4
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
10 道 路 編	2 舗 装	4 舗 装 工			歩道舗装工 取合舗装工 路肩舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	10-2-4
						タックコート、プ ライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
10 道 路 編	2 舗 装	5 排 水 構 造 物 工 (路面 排水 工)	9		排水性舗装用路肩排水工	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	不要	10-2-5-9
10 道 路 編	2 舗 装								
10 道 路 編	2 舗 装	7 踏 掛 版 工	4		踏掛版工 (コンクリート工) (ラバーシュート) (アンカーボルト)	<コンクリート工> 各部の厚さ 各部の長さ <ラバーシュート> 各部の長さ 厚さ <アンカーボルト> 中心のずれ アンカー長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-2-7-4
10 道 路 編	2 舗 装	9 標 識 工	4	1	大型標識工(標識基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	適宜	10-2-9-4
10 道 路 編	2 舗 装	9 標 識 工	4	2	大型標識工(標識柱工)	設置高さ	1施工箇所に1回	適宜	10-2-9-4
10 道 路 編	2 舗 装	12 道 路 付 属 施 設 工	5	1	ケーブル配管工	配管状況	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	10-2-12-5

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第10編 道路編】

編 道 路 編	章 2 舗 装	節 12 道路付属施設工	条 5	枝番 2	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道 路 編	2 舗 装	12 道路付属施設工	5	2	ケーブル配管工(ハンドホール)	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	10-2-12-5-2
10 道 路 編	2 舗 装	12 道路付属施設工	6		照明工(照明柱基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	適宜	10-2-6
10 道 路 編	3 橋 梁 下部	3 工 場 製 作 工	3		鋼製橋脚製作工	原寸状況	1脚に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	10-3-3-3
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1脚に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
10 道 路 編	3 橋 梁 下部	6 橋 台 工	8		橋台躯体工	厚さ 天端幅(橋軸方向) 敷幅(橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10-3-6-8
10 道 路 編	3 橋 梁 下部	7 R C 橋 脚 工	9	1	橋脚躯体工 (張出式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10-3-7-9
10 道 路 編	3 橋 梁 下部	7 R C 橋 脚 工	9	2	橋脚躯体工(ラーメン式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10-3-7-9
10 道 路 編	3 橋 梁 下部	8 鋼 製 橋 脚 工	9	1	橋脚フーチング工(I型・T型)	幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外後〕	代表箇所 各1枚	10-3-8-9
10 道 路 編	3 橋 梁 下部	8 鋼 製 橋 脚 工	9	2	橋脚フーチング工(門型)	幅 高さ	全数量 〔型枠取外後〕	代表箇所 各1枚	10-3-8-9

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第10編 道路編】

編 道 路 編	章 3 橋 梁 下 部	節 8 鋼 製 橋 脚 工	条 10	枝 番 1	工 種 橋脚架設工(I型・T型)	写真管理項目			摘要 10-3-8-10
						撮影項目 架設状況	撮影頻度[時期] 架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	提出頻度 代表箇所各1枚	
10 道 路 編	3 橋 梁 下 部	8 鋼 製 橋 脚 工	10	2	橋脚架設工(門型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所各1枚	10-3-8-10
10 道 路 編	3 橋 梁 下 部	8 鋼 製 橋 脚 工	11		現場継手工	継手部のすき間	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	10-3-8-11
10 道 路 編	4 鋼 橋 上 部	3 工 場 製 作 工	9		橋梁用高欄製作工	原寸状況 製作状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕 適宜　〔製作中〕	代表箇所各1枚	10-4-3-9
10 道 路 編	4 鋼 橋 上 部	8 橋 梁 付 属 物 工	3		落橋防止装置工	アンカーボルト孔の 削孔長	1施工箇所に1回〔削孔後〕		
10 道 路 編	5 コ ン クリ ート 橋 上 部	6 プレ ビ ーム 桁 橋 工	2		プレビーム桁製作工(現場)	原寸状況 製作状況 仮組立寸法 (撮影項目は適 宜) 幅 高さ	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕 適宜　〔製作中〕 1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕 桁毎に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所各1枚	10-5-6-2
10 道 路 編	6 ト ン ネ ル (N A T M)	4 支 保 工	3		吹付工	岩質 湧水状況 吹付面の清掃状 況 金網の重合せ状 況 吹付け厚さ(検 測孔)	岩質の変わる毎に1回 〔掘削中〕 適宜　〔掘削中〕 80mに1回 〔清掃後〕 80mに1回 〔2次吹付前〕 80mに1回 〔吹付後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第10編 道路編】

編 道 路 編	章 6 ト ン ネ ル (N A T M)	節 4 支 保 工	条 4	枝 番	工 種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道 路 編	6 ト ン ネ ル (N A T M)	4 支 保 工	4		ロックボルト工	位置間隔 角度 削孔深さ 孔径 突出量	施工パターン毎又は80mに1 断面[穿孔中]	代表箇所 各1枚	10-6-4-4
						ロックボルト注入 状況	施工パターン毎又は80mに1 断面[注入中]		
						ロックボルト打設 後の状況	施工パターン毎又は80mに1 断面[打設後]		
10 道 路 編	6 ト ン ネ ル (N A T M)	5 覆 工	3		覆工コンクリート工	覆工 (巻立空間)	1セントルに1回 [型枠組立後]	代表箇所 各1枚	10-6-5-3
						覆工 (厚さ)	1セントルに1回 [型枠取外し後]		
						幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]		
10 道 路 編	6 ト ン ネ ル (N A T M)	5 覆 工	5		床版コンクリート工	幅 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	10-6-5-5
10 道 路 編	6 ト ン ネ ル (N A T M)	6 イン バ ート 工	4		インバート本体工	インバート (厚さ)	40m又は1施工箇所に1回 [埋戻し前]	代表箇所 各1枚	10-6-6-4
						幅(全幅)	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]		
10 道 路 編	6 ト ン ネ ル (N A T M)	8 坑 門 工	4		坑門本体工	幅 高さ	1施工箇所に1回 [埋戻し前]	代表箇所 各1枚	10-6-8-4

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第10編 道路編】

編 道 路 編	章 6 ト ン ネ ル (N A T M)	節 8 坑 門 工	条 5	枝 番	工 種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道 路 編	6 ト ン ネ ル (N A T M)	8 坑 門 工	5		明り巻工	覆工 (巻立空間)	40m又は1施工箇所に1回 〔型枠組立後〕	代表箇所 各1枚	10-6-8-5
						覆工 (厚さ)	40m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
						幅 (全幅) 高さ(内法)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
10 道 路 編	11 共 同 溝	6 現 場 打 構 築 工	2		現場打躯体工	厚さ 内空幅 内空高	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10-11-6-2
10 道 路 編	11 共 同 溝	6 現 場 打 構 築 工	4		カラー継手工	厚さ 幅 長さ	1施工箇所に1回 〔設置後〕	代表箇所 各1枚	10-11-6-4
10 道 路 編	11 共 同 溝	6 現 場 打 構 築 工	5	1	防水工(防水)	幅	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-11-6-5
10 道 路 編	11 共 同 溝	6 現 場 打 ち 構 築 工	5	2	防水工(防水保護工)	厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-11-6-5
10 道 路 編	11 共 同 溝	6 現 場 打 構 築 工	5	3	防水工(防水壁)	高さ 幅 厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-11-6-5
10 道 路 編	11 共 同 溝	7 プレ キ ャ ス ト 構 築 工	2		プレキャスト躯体工	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	10-11-7-2

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第10編 道路編】

編 道 路 編	章 12 電線 共同 溝	節 5 電線 共同 溝工	条 2	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道 路 編	12 電線 共同 溝	5 電線 共同 溝工	2		管路工(管路部)	敷設状況	100m又は1施工箇所に1回 〔敷設後〕	代表箇所 各1枚	10-12-5-2
10 道 路 編	12 電線 共同 溝	5 電線 共同 溝工	3		プレキャストボックス工(特殊部)	据付状況	100m又は1施工箇所に1回 〔据付後〕	代表箇所 各1枚	10-12-5-3
10 道 路 編	12 電線 共同 溝	5 電線 共同 溝工	4		現場打ちボックス工(特殊部)	厚さ 内空幅 内空高	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10-12-5-4
10 道 路 編	12 電線 共同 溝	6 付 帶 設 備 工	2		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	不要	10-12-6-2
10 道 路 編	14 道 路 維 持	4 舗 装 工	5		切削オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-14-4-5
10 道 路 編	14 道 路 維 持	4 舗 装 工	7		路上再生工	タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
10 道 路 編	14 道 路 維 持	4 舗 装 工	11		グルービング工	整正状況	400mに1回 〔施工後〕		
10 道 路 編	14 道 路 維 持	4 舗 装 工	11		グルービング工	敷均厚 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	10-14-4-11
10 道 路 編	14 道 路 維 持	4 舗 装 工	11		グルービング工	整正状況 厚さ	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
10 道 路 編	16 道 路 修 繕	3 工 場 製 作 工	4		桁補強材製作工	出来ばえ	施工日に1回 (施工前後)	不要	10-16-3-4
10 道 路 編	16 道 路 修 繕	22 橋 梁 付 属 物 工	4		落橋防止装置工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	10-16-3-4
10 道 路 編	16 道 路 修 繕	22 橋 梁 付 属 物 工	4		落橋防止装置工	製作状況	適宜〔製作中〕		
10 道 路 編	16 道 路 修 繕	22 橋 梁 付 属 物 工	4		落橋防止装置工	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
10 道 路 編	16 道 路 修 繕	22 橋 梁 付 属 物 工	4		落橋防止装置工	長さ、径、材質	1橋に1回又は1工事に1回 (材料搬入時)	代表箇所 各1枚	10-16-22-4
10 道 路 編	16 道 路 修 繕	22 橋 梁 付 属 物 工	4		落橋防止装置工	出来ばえ	適宜(施工中)		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

撮影箇所一覧表（その他）

編 章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
					撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
その他				舗装工関係	橋面防水工	塗布又は設置状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所各1枚
					仮排水路	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
					仮締切(土石)	巻出し厚	100m又は1施工箇所に1回 〔巻出し時〕	
						転圧状況	転圧機械が変わる毎に1回 〔締固時〕	
				仮締切(コンクリート)	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	適宜	その他
					組合せ機械	組合せ機械変わる毎に1回 〔施工中〕		
				基礎掘削	土質、岩質	土質、岩質変わる毎に1回 〔掘削中〕	適宜	その他
					岩盤清掃状況	1施工箇所に1回 〔清掃前後〕	適宜	
					堤体コンクリート打設	骨材採取製造、 コンクリート製 造、運搬	月に1回〔施工中〕	
					打継目処理、打 込養生	8リフトに1回 〔施工中〕	適宜	その他
					堤体止水	止水板の厚さ、 幅、埋設位置、 岩着及び溶接	各ブロック毎、先行ブロックに ついて4リフトに1回 〔据付後〕	
				トンネル関係	堤体排水工	排水孔の位置、 箱抜断面、排水 管取付箇所	各ブロック毎、先行ブロックに ついて4リフトに1回 〔据付後〕	適宜
					堤体冷却工	配管間隔、通水 状況	5リフトに1回 〔据付後〕	適宜
					堤体埋設設計器	器種、位置、間 隔	1施工箇所に1回 〔据付後〕	適宜
					トンネル坑門工	厚さ、幅、高さ	1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所各1枚
				トンネル(矢板工法)	トンネル(矢板工法)	岩質	岩質の変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所各1枚
					湧水状況	適宜〔掘削中〕		
					埋設支保工(建 込間隔、寸法、 基数)	100m又は1施工箇所に1回 〔建込後〕		
					湧水処理工設置 状況	全数量〔設置後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

撮影箇所一覧表（その他）

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
その他				トンネル関係	トンネル(矢板工法)	集水渠(幅、高さ、位置)	100m又は1施工箇所に1回 〔設置後〕	代表箇所各1枚	その他
						地下排水工(管接合据付状況)			
						地下排水工(フィルター厚さ)	100m又は1施工箇所に1回 〔投入前後〕		その他
						矢板設置状況	岩質の変わる毎に1回 〔設置後〕		その他
						グラウト材料使用量	全数量〔使用前後〕		その他
					シールド	掘削の地山状態	地質の変化の毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所各1枚	その他
						セグメント組立状況	1工事に1回 〔組立後〕		その他
						二次覆工(セグメント清掃状況)	1工事に1回 〔清掃後〕		その他
						二次覆工の厚さ	1スパンに1回 〔型枠取外し後〕		その他
				維持修繕工関係	アスファルト舗装	打換パッチング	施工日に1回 〔施工前後〕	不要	その他
						コンクリート舗装	目地掃除		その他
						目地充填	3,000m ² に1回 〔施工後〕	不要	その他
						注入工、削孔状況(位置、間隔)	2,000m ² に1回 〔削孔後〕		その他
						注入工、注入圧	2,000m ² に1回 〔注入時〕		その他
						目地亀裂防止材、張付け状況	3,000m ² に1回 〔張付け後〕		その他
						局部打換、各層厚さ	各層毎100mに1回又は1施工箇所に1回 〔施工前後〕		その他
					路肩、路側路盤工	厚さ	100mに1回又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	その他
						道路除草	出来ばえ		適宜
					路肩整正	出来ばえ	1kmに1回	適宜	その他
						新設、更新、修理防護柵類	出来ばえ		その他
							1施工箇所に1回(施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

撮影箇所一覧表（その他）

編 章	節	条	枝 番	工 種	写真管理項目			摘要	
					撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度		
その他の維持修繕工関係				新設、更新、修理標識類	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて)[施工前後]	適宜	その他	
					新設、更新、修理照明灯	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて)[施工前後]	適宜	その他
					視線誘導標	出来ばえ	施工日に1回 [施工後]	適宜	その他
					清掃(路面、標識、側溝、集水樹)	出来ばえ	施工日に1回 [施工前後]	適宜	その他
					区画線路面表示	出来ばえ	施工日に1回 [施工前後]	適宜	その他
					材料使用量	全数量〔施工前後〕	適宜	その他	
					街路樹植樹	出来ばえ	適宜〔施工前後〕	適宜	その他
					街路樹補強補植	出来ばえ	適宜〔施工前後〕	適宜	その他
					街路樹剪力	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100mに1回〔施工前後〕	適宜	その他
					街路樹消毒、施肥	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100mに1回〔施工中〕	適宜	その他
その他の鉄筋・無筋コンクリート関係				街路樹雪囲	出来ばえ	適宜〔施工後〕	適宜	その他	
					排雪除雪	施工状況、機種	施工中に1回 施工中	適宜	その他
					凍結防止剤散布	出来ばえ	施工中に1回 施工中	適宜	その他
					材料使用量	全数量〔施工前後〕	適宜	その他	
				河川除草	出来ばえ	1kmに1回(1回刈毎)〔施工前後〕	適宜	その他	
その他の鉄筋・無筋コンクリート関係				応急処置	処理の状況	その都度〔施工前後〕	適宜	その他	
				配筋	位置、間隔、継手寸法	打設ロット毎に1回又は1施工箇所に1回 〔組立後〕	適宜	その他	
				コンクリート打設	打継目処理、締固施工状況	工種種別毎に1回 〔施工時〕	1施工ブロック 各1枚	その他	
				養生	養生状況	工種種別毎に1回、養生方法 毎に1回 〔養生時〕		その他	

別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準（案）」

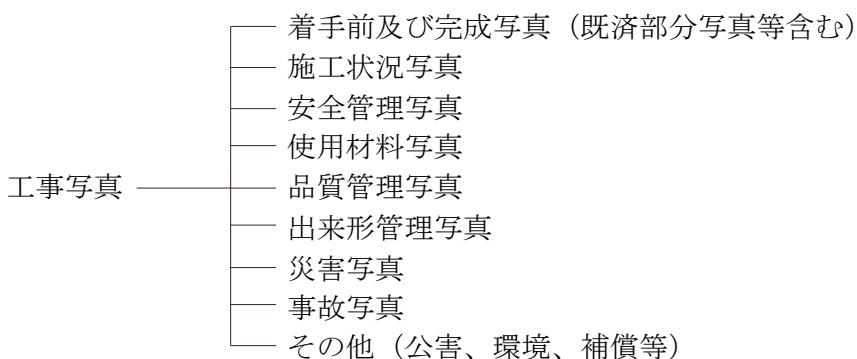
1. 総 則

1-1 適用範囲

この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（フィルムカメラを使用した撮影～提出）に適用する。

1-2 工事写真の分類

工事写真是以下のように分類する。



2. 撮影

2-1 撮影頻度

工事写真是、写真管理基準（案）の撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

2-2 撮影方法

写真撮影にあたっては、以下の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点(位置)
- ④ 設計寸法
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図

小黒板の判読が困難となる場合は、別紙に必要事項を記入し、写真に添付して整理する。

また、特殊な場合で監督職員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

2-3 情報化施工及び3次元データによる施工管理

「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真的撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

また、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による品質管理を行った場合には、品質管理写真的撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準（案）」

2-4 写真の省略

工事写真は以下の場合に省略するものとする。

- (1)品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- (2)出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。
- (3)監督職員または現場技術員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真的撮影を省略するものとする。

2-5 撮影の仕様

写真の色彩や大きさは以下のとおりとする。

- (1)写真はカラーとする。
- (2)写真の大きさは、サービスサイズ程度とする。
ただし、監督職員が指示するものは、その指示した大きさとする。

2-6 留意事項

写真管理基準(案)の撮影箇所一覧表の適用について、以下の事項を留意するものとする。

- (1)「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督職員の指示により追加、削減するものとする。
- (2)施工状況等の写真については、ビデオ等の活用ができるものとする。
- (3)不可視となる出来形部分については、出来形寸法(上墨寸法含む)が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- (4)撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図(撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など)を工事写真帳に添付する。
- (5)写真管理基準(案)の撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督職員と写真管理項目を協議のうえ取扱いを定めるものとする。

3. 整理提出

工事写真として、撮影写真の原本及び工事写真帳を各1部提出するものとし、その整理方法等は以下によるものとする。

(1)撮影写真の原本

撮影写真の原本とは、写真管理基準(案)の撮影箇所一覧表「撮影頻度」に基づいて撮影した写真のネガをいい、密着写真とともに撮影内容がわかるようにネガアルバムに整理し提出するものとする。

(2)工事写真帳

工事写真帳は、写真管理基準(案)の撮影箇所一覧表「撮影頻度」に基づいて撮影した写真のうち、「提出頻度」に示す写真をアルバム等に整理したものをいい、工事写真帳の大きさは、4切版又はA4版とする。

4. その他

写真管理基準(案)撮影箇所一覧表の用語の定義

- (1)代表箇所とは、当該工種の代表箇所でその仕様が確認できる箇所をいう。
- (2)適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことを行う。
- (3)不要とは工事写真帳として貼付整理し提出する必要がないことをいう。